

取扱説明書

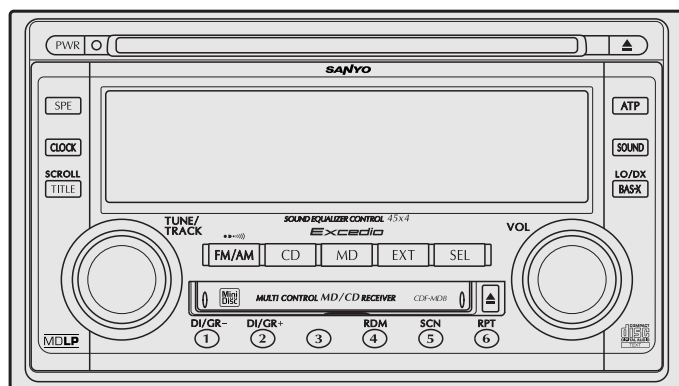
CD/MD/チューナー搭載 2DINレシーバー

品番 **CDF-MD8**

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

なお、お読みになった後はいつでも取り出せるところに保証書と共に大切に保管してください。



はじめに
3ページ～

共通操作
18ページ～

CDの操作
28ページ～

MDの操作
33ページ～

ラジオの操作
38ページ～

チェンジャーの操作
43ページ～

その他
48ページ～

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

Mini
Disc
MDLP

もくじ

はじめに	主な特長.....	3
	安全上のご注意.....	5
	使用上のご注意.....	10
	CDの取り扱いかた.....	11
	MDの取り扱いかた.....	12
	各部の名称とはたらき.....	13
	表示部のみかた.....	17
共通操作	電源を入れる／切るには.....	18
	オーディオ調節をするには.....	19
	サウンドモードを選ぶには.....	21
	いろいろな設定をするには.....	22
	時刻合わせのしかた.....	25
	スぺアナ表示を選ぶには.....	26
CDの操作	CDを聞くには	
	ディスクを挿入するには.....	28
	音量／音質を調節するには.....	29
	ディスクを取り出すには.....	29
	CDモードにするには.....	30
	好きな曲を選ぶには.....	30
	曲途中の好きなところを探すには（早送り／早戻し）.....	30
	いろいろな演奏をするには	
	リピート（繰り返し）演奏、ランダム（順序不同）演奏、スキャン（イントロ）演奏.....	31
	表示を切り換えるには	
MDの操作	演奏時間／ディスク名／トラック名を表示させるには.....	32
	MDを聞くには	
	ディスクを挿入するには.....	33
	音量／音質を調節するには.....	33
	ディスクを取り出すには.....	33
	MDモードにするには.....	34
	好きな曲を選ぶには.....	34
	曲途中の好きなところを探すには（早送り／早戻し）.....	34
	いろいろな演奏をするには	
	リピート（繰り返し）演奏、ランダム（順序不同）演奏、スキャン（イントロ）演奏.....	35
	グループ機能について	
	好きなグループを選ぶには.....	36
	グループリピート（グループを繰り返し）／グループランダム（グループ内の順序不同）／グループスキャン（グループのイントロ）演奏.....	36
	表示を切り換えるには	
	演奏時間／ディスク名／グループ名／トラック名を表示させるには.....	37

ラジオの操作	ラジオ放送を聞くには	
	ラジオ放送を聞くには	38
	バンドを選ぶには	38
	選局(エリア選局／手動選局／自動選局)するには	39、40
	周波数表示するには	39
	自動選局感度を切り換えるには(ローカル/ディエックス LO/DXボタン)	40
	ラジオモードにするには	40
	道路交通情報を聞くには	40
	放送局をメモリーするには	
	放送局を手動でメモリーするには(プリセット選局)	41
チェンジャーの操作	手動でメモリーした放送局を呼び出すには	41
	放送局を自動でメモリーするには(オートトラベル プリセット(ATP)選局)	42
	自動でメモリーしたATP局を呼び出すには	42
	各部の名称とはたらき	43
	操作の前に	
	チェンジャーモードボタンについて	44
	演奏するには	
	聞きたいディスクを選ぶには	45
	好きな曲を選ぶには	45
	曲途中の好きなところを探すには(早送り／早戻し)	45
その他	いろいろな演奏をするには	46
	リピート(繰り返し)／ランダム(順序不同)／スキャン(イントロ)／	
	ディスクリピート(ディスク繰り返し)／ディスクランダム(ディスクの順序不同)／	
	ディスクスキャン(ディスクのイントロ)演奏	
	メッセージ表示について	48
	取り付けの前に	49
	配線のしかた	51
	取り付けかた	53
	故障かな？と思ったら	54
	主な仕様	56
	お客様ご相談窓口	57
	アフターサービスについて	59
	エリア選局メモリー局一覧表	60

US and foreign patents licensed from Dolby Laboratories Licensing Corporation.

本機には、上記内容のラベルが貼付されています。これは、本機がドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシング株式会社とのライセンス契約のもとに製造されたことを示すものです。

主な特長

CD部

●タイトル表示

CDに記録されているディスク名や曲名を演奏中に表示させることができます。



文字情報が記録されているディスクには左のマークがついています。

●演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

●8cm CD対応

8cm CDをアダプターなしで自動演奏することができます。

●スキャン機能

各曲のイントロを約10秒間ずつ演奏します。

●リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

●ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

●MDLP再生対応

録音時間を最長4倍にしたMDLPも再生することができます。

80分ディスクなら通常録音80分、LP2 (2倍モード) は160分、

LP4 (4倍モード) は320分の再生が可能です。

●タイトル表示

MDに記録されているディスク名や曲名を演奏中に表示させることができます。

(文字情報 英語) 文字情報が記録されているディスクには左のマークがついています。

●演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

●スキャン機能

各曲のイントロを約10秒間ずつ演奏します。

●リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

●ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

●グループ機能*

長時間録音可能となったMDLPモードのディスクを操作するときに便利です。

●グループタイトル表示

グループのタイトルを表示します。

●グループ単位でのスキップ操作

グループごとにスキップできます。

●グループスキャン機能

グループのイントロを約10秒間ずつ演奏し、次のグループへ移る動作を繰り返します。

●グループリピート機能

グループ内のトラックのみを繰り返し聞くことができます。

●グループランダム機能

演奏中のグループ内の中から順序不同でグループ内のすべてのトラックを演奏します。

*グループ機能はグループ登録されたディスクの場合に限り、操作可能となります。

*本機でグループ機能操作できるグループ数は最大10です。

MD部

ラジオ部	<ul style="list-style-type: none">●道路交通情報ボタン ワンタッチで、1620kHzに合わせることができます。 (ラジオモード以外でも可能)●エリア選局 全国42地域(エリア)のFM/AM放送局があらかじめメモリーされています。 エリアを選ぶと、そのエリアの放送局をプリセットメモリーボタンで呼び出すことができます。●自動選局 放送局を自動的に選局します。●オートトラベル プリセット (ATP) FM6局とAM6局を自動的にプリセットできます。●プリセット FM12局、AM12局をプリセットできます。
その他	<ul style="list-style-type: none">●7バンド スペアナ表示 4通りの表示が可能です。●スペアナレベル切り換え 3通りの表示の切り換えが可能です。●サウンド モード選択 6通りのサウンド モードがあります。●各種設定機能 ボタン操作音の有無の選択、タイトルの自動スクロール設定、表示部の明るさ調節、イルミネーションの減光の有無の選択ができます。●チェンジャー コントローラー内蔵 別売のCDチェンジャー(CDF-C62)を本機で操作できます。●時計付き●45W×4 ハイパワー●4スピーカー フェダーコントロール

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。
- この取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、「⚠警告」、「⚠注意」の2つに区分しています。

⚠警告： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容であることを示しています。

⚠注意： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容であることを示しています。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

⚠： △ 記号は**気をつけなければならないこと**であることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。

🚫： ⊘ 記号は**してはいけないこと**であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。

❗： ● 記号は**しなければならないこと**であることを告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

警告



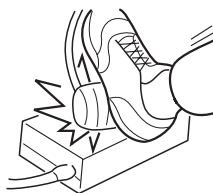
本機は12V車専用です。24Vの車(トラック、バスなど)では使用しないでください。火災などの原因となります。

12V車専用



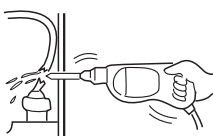
本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。

交通事故やけがの原因となります。



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意してください。

火災の原因となります。

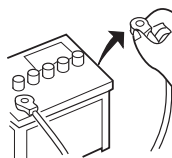


本機を取り付けるときやアースを取るときに、車体のボルトやナットを使用する場合は、ハンドル・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品は絶対に使用しないでください。

これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。



配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してください。ショート事故による感電やけがの原因となります。



コード類は、運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。



安全上のご注意(2)

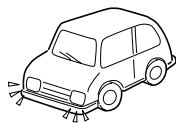
警告



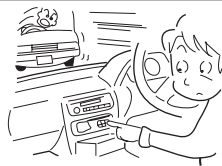
電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



取り付けや配線が終わったら、ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、全ての電装品が正しく動くことをお確かめください。
交通事故の原因となります。

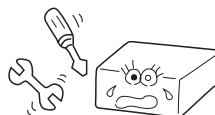


自動車の運転中にディスクの交換や音量調節等の操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。



分解禁止

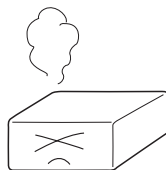
本機を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。



表示が出ない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。



万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変な匂いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



⚠ 注意



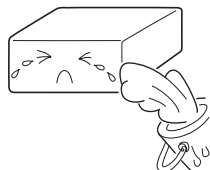
本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。



必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところへの取り付けはさけてください。
本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。



振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへの取り付けはさけてください。
外れて事故やけがの原因となることがあります。



本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



説明書にしたがって、正しく配線してください。
正規の接続を行なわないと、火災や事故の原因となることがあります。



電源コード(赤と黄コード)の接続は、配線作業の最後に行なってください。ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。



左右のスピーカーの⊖側を共通線にしたり、車体にアースしないでください。ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。

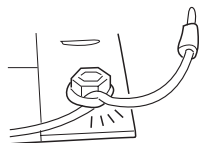
安全上のご注意(3)

⚠ 注意



車体やねじ部分・シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。

断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。

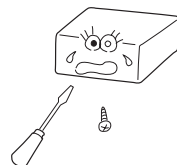


運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で请使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れないでください。

火災や感電の原因となることがあります。



ディスク挿入口に手や指を入れないでください。

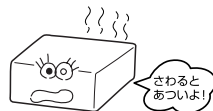
けがの原因となることがあります。



接触禁止

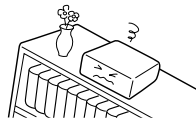
本機の電源が入っているとき、または、電源を切った直後などに、本機裏側の放熱板や、アンプに触れないでください。

高温のため、やけどの原因となることがあります。



本機を車載用として以外は使用しないでください。

感電やけがの原因となることがあります。



ご使用にならないときは、ディスクを取り出しておいてください。

長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスクを傷める原因となることがあります。



使用上のご注意

車内温度について



極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に作動しないことがあります。このような時は、車内を適温にしてからご使用ください。

結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。

このままですとレーザーによる読み取りができず本機が正常に作動しないことがあります。このような時には周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に作動するようになります。

ディスクを取り出して
約1時間
待ってね。

液晶表示について

極端な高温または低温のところでは、表示が見づらくなることがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常表示に戻ります。



CDの音とびについて

取り付けが悪かったり、極端に路面の悪い道路を走行する場合、音とびを生じることがあります。このような時は取付状態を確認し、路面の状態の良い道路にもどってからご使用ください。

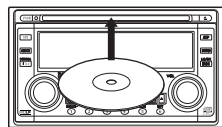


8cm CDについて

本機では、8cm CDアダプターは必要ありません。

8cm CDも、12cm CDと同様に、そのまま挿入してください。

8cm CDアダプターを使用すると、故障の原因となります。



ディスクの保管について

ご使用にならないときは必ずディスクを抜き取っておいてください。

直射日光などの影響によってソリの原因となります。ディスクは必ずケースに入れ直射日光の当たらない場所に保管してください。


CDの取り扱いかた

コンパクトディスクの汚れや、ゴミ、キズ、ソリなどが音とび、音質の低下など誤作動の原因となることがあります。美しい音で楽しめるよう次のことにご注意ください。

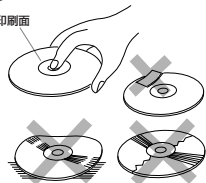


- 左記マークのついているコンパクトディスク以外は使用できません。
- CD-R/RWはディスクの特性、傷、汚れ、書き込みソフトの状況などにより再生できない場合があります。
- CD-ROMは再生できません。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機の故障の原因となることがあります。

■コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）について

- ディスクレーベル面（印刷面）に〔CDロゴ〕 マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）を再生させると、正常に再生できないことがあります。これは、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の発売元にお問い合わせください。

印刷面



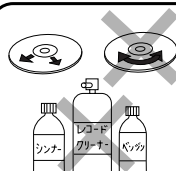
- ディスクを持つときは演奏面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や演奏面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。

ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。

- ディスクは演奏中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。



- そらないように必ずケースにいれ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。



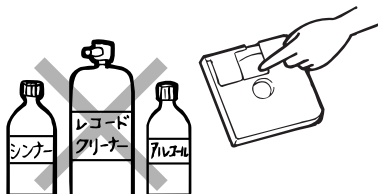
- 使用する前に、演奏面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。またベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

MDの取り扱いかた

ディスク本体がカートリッジに収納されているため、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱うことができます。しかし、カートリッジの汚れやそりなどが誤作動の原因となることがあります。美しい音で楽しめるよう次のことにご注意ください。



左記マークのついているミニディスクをご使用ください。



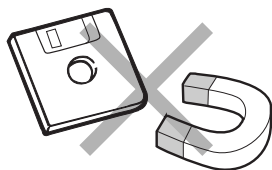
シャッターをあけないでください。

シャッターをあけてディスク表面に触れたり、レコードクリーナーやアルコール、シンナーなどの溶剤で拭いたりしないでください。



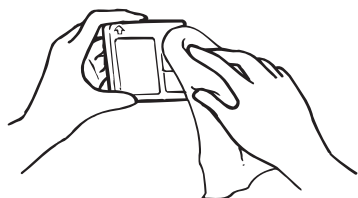
保管について

使わないときは必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所を避けて保管してください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。



録音用ディスクの保管について

録音用MDは磁気を帯たもの(磁石など)に近づけないでください。磁気の影響を受け、録音データが消去されるおそれがあります。



手入れについて

- 定期的に、カートリッジ表面についているホコリやゴミなどを乾いた布で拭きとってください。
- はがれかけたラベルは、きちんとはり直すか、新しいラベルと交換してください。

各部の名称とはたらき(1)

共通操作

●は参照ページです。

道路交通情報ボタン(FM/AM)

1.5秒以上押すと「T.INF」が表示され、
道路交通情報を受信します。40

スぺアナモード切り換えボタン(SPE)

●押すごとに、スぺアナ表示が切り換わります。26 27

→NORMAL→REVERSE→RANDOM→PEAK
OFF←

●スぺアナレベル設定時に使用します。27

電源ボタン(PWR)

電源をON/OFFします。18
※OFF時に3秒以上押した場合は、
エリア設定画面が表示されます。

表示部

セレクトボタン (SEL)

●押すごとにオーディオ操作モードが切り
換わります。19 20

→BAS→TRE→BAL→FAD→(解除)←

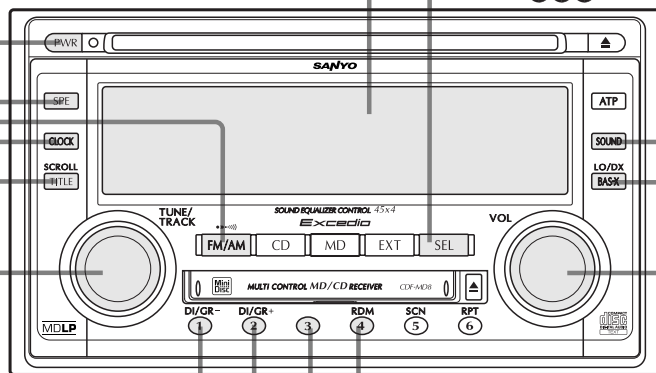
CD/MD時は
→TRK→BAS→TRE→BAL→FAD→(解除)←

ラジオ時は
→TUN→BAS→TRE→BAL→FAD
(解除)←

※サウンドモードを“NORMAL”以外に設定して
いる場合は、

→TRK(TUN)→BAL→FAD→(解除)←

●3秒以上押すと、明るさ/タイトルスクロール
/操作音/イルミネーション設定モードになり
ます。22 23 24



プリセットボタン1

操作音の有無の設定に
使用します。24

プリセットボタン4

イルミネーションの減光時間設定に使用します。23

プリセットボタン3

●表示部の明るさ設定に使用します。22
●時報合わせに使用します。25

プリセットボタン2

スクロールの動作選択の設定に使用します。24

アップ ダウンツマミ()

●時刻合わせに使用します。25
●イルミネーションの減光時間の設定に
使用します。23

レベル調節ツマミ()

オーディオ調節に使用します。
このツマミだけ回すとVOLUME
調節となります。19

タイトルボタン(TITLE)

タイトルスクロール設定時に使用します。24

クロックボタン(CLOCK)

このボタンを押すと、時計調整モードになります。
アップ/ダウンツマミを回すと、時計合わせができ
ます。25

また、時計調整モード時にプリセットボタン3を
押すと、時報合わせとなります。25

バス エクスパンダーボタン(BAS-X)

低音域を強調します。20

サウンド モード切り換えボタン(SOUND)

押すごとに、サウンド モードが切り換わります。21

→NORMAL→ROC/DANC1→VOC/JAZZ1→N.AG/POP1
N.AG/POP2←VOC/JAZZ2←ROC/DANC2←

CD の操作

●は参照ページです。

表示切り換えボタン(TITLE)

- CD演奏時、押すごとに表示が切り換わります。●32

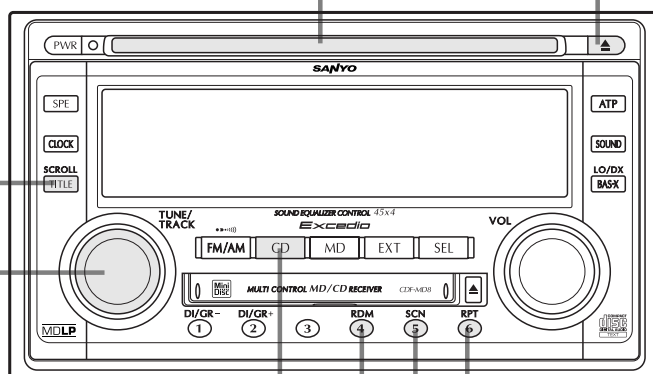
→演奏時間 → ディスク名 → トラック名 →

- ディスク名、トラック名が長すぎて一度に表示できない時、1.5秒以上押すと、表示をスクロールします。●32

イジェクトボタン(▲)

CDを取り出すとき、押します。●29

CD挿入口*



CDモードボタン(CD)

電源OFF状態やラジオモード、MDモード、EXT(チェンジャー)モードより、CDモードに切り換えます。
(本機にCDが挿入してある場合) ●30

リピートボタン(RPT)

演奏中の曲を何度も繰り返し演奏します。●31

スキャンボタン(SCN)

曲の頭の部分を順次演奏します。●31

ランダムボタン(RDM)

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。●31

トラック スキップツマミ()

好きな曲を選びます。また、演奏中にこのボタンを回して止めると、早送り(右側)、または早戻し(左側)します。●30

*本機に挿入できるCDは1枚だけです。

各部の名称とはたらき(2)

MDの操作

●は参照ページです。

表示切り換えボタン(TITLE)

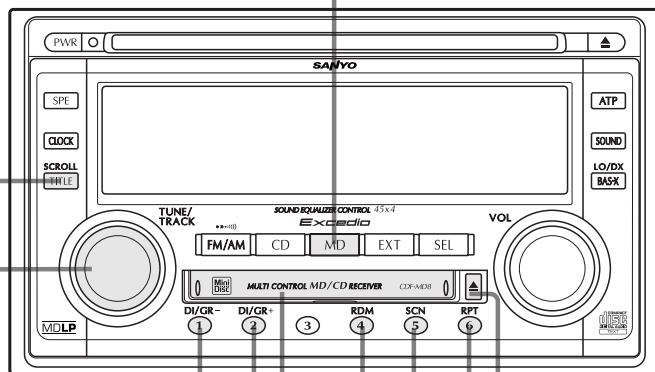
- MD演奏時、押すごとに表示が切り換わります。●37

→演奏時間 → ディスク名 → グループ名 → トラック名 →

- ディスク名、グループ名、トラック名が長すぎて一度に表示できない時、1.5秒以上押すと、表示をスクロールします。●37


MDモードボタン(MD)

電源OFF状態やラジオモード、CDモード、EXT(チェンジャー)モードより、MDモードに切り換えます。(本機にMDが挿入してある場合) ●34



MD挿入口*

グループセレクトボタン(-, +)
好きなグループを選びます。●36

トラック スキップツマミ()
好きな曲を選びます。また、演奏中にこのボタンを回して止めると、早送り(右側)、または早戻し(左側)します。●34

イジェクトボタン(▲)
MDを取り出すとき、押します。●33

リピートボタン(RPT)
演奏中の曲を何度も繰り返し演奏します。●35 ●36

スキャンボタン(SCN)
曲の頭の部分を順次演奏します。●35 ●36

ランダムボタン(RDM)
演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。●35 ●36

*本機に挿入できるMDは1枚だけです。

ラジオの操作

●は参照ページです。

表示切り換えボタン(TITLE)

- エリア選局した場合に、放送局名 \leftrightarrow 周波数表示を切り換えます。39
- 放送局名が長すぎて一度に表示できない時、1.5秒以上押すと、表示をスクロールします。39

オートラベルプリセット

ATPボタン(ATP)

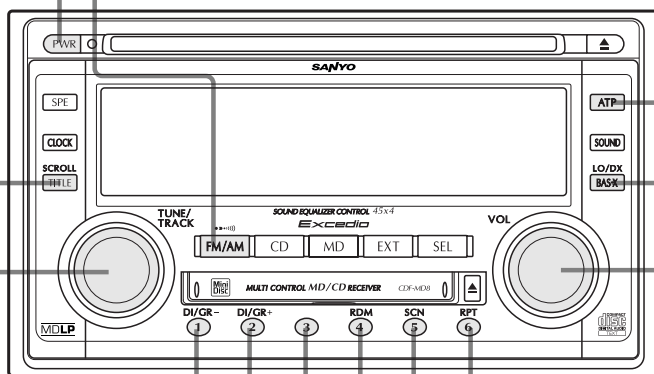
FM6局、AM6局を自動的にプリセットします。
(1.5秒以上押す)
呼び出しは、ATPボタンを押す(1.5秒未満)ごとにプリセットされた順に呼び出します。42

電源ボタン(PWR)

電源を入れる時、電源ボタンを3秒以上押すと、エリア設定画面になります。39

ラジオモードボタン(FM/AM)

- 電源OFF状態やCDモード、MDモード、EXT(チェンジャー)モードより、ラジオモードに切り換えます。38
- FM1、FM2、AM1、AM2を切り換えます。38
- エリア設定画面で、エリアを決定するときに使用します。39



エリア選局ツマミ()

エリア設定モードでエリアを選ぶ時に使用します。39

プリセットボタン(1~6)

- 1.5秒以上押して、好きな放送局をプリセットします。41
- プリセットメモリーした放送局を選び出します。(1.5秒未満押す) 41
- エリア設定画面でエリアを決定すると、あらかじめメモリーされている、そのエリアの放送局を、このボタンで呼び出すことができます。39

チューニングツマミ()

ラジオの選局に使用します。40

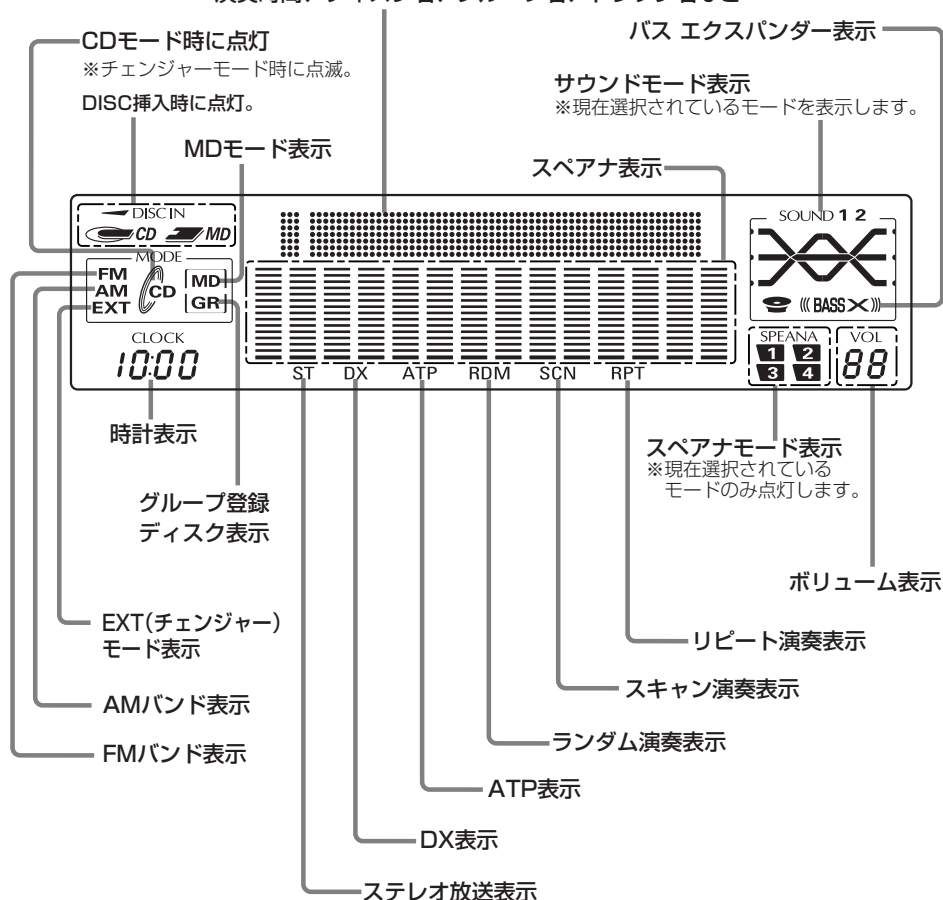
ローカル/ディエックス

LO/DXボタン(LO/DX)

1.5秒以上押してラジオの自動選局の感度を切り換えます。40

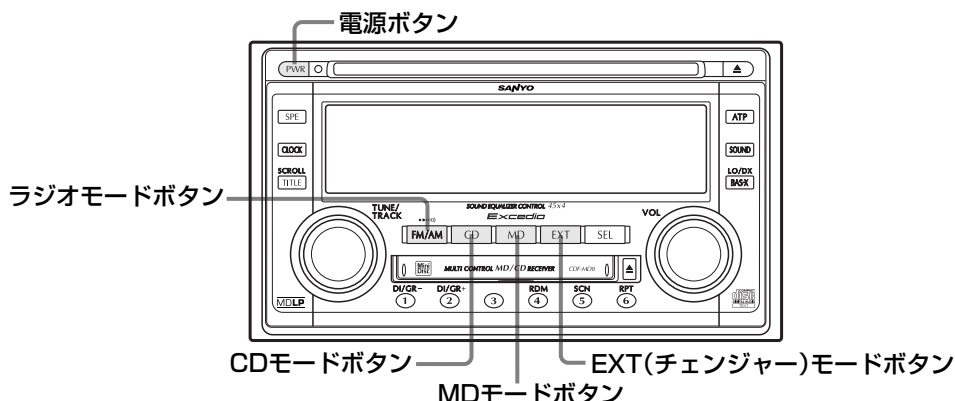
表示部のみかた

オーディオモード(BAS、TRE、BAL、FAD)表示、
 スペアナレベル表示、バンド(FM1、FM2、AM1、AM2)表示、
 チェンジャー番号(EXT1、EXT2)表示、周波数、プリセット番号、
 エリア設定画面、操作音/タイトルスクロール/明るさ/スペアナレベル/
 イルミネーションの減光設定画面、放送局名、ディスク番号、トラック番号、
 演奏時間、ディスク名、グループ名、トラック名など



※表示部の明るさを調節することができます。 22、23ページ

電源を入れる／切るには



電源を入れるには

電源ボタン(**PWR**)を押します。

この場合は、電源を切る前のモードになります。

また、ディスクを挿入すると、自動的に電源が入り、演奏が始まります。

ちょっと一言

- 次のような場合は、電源を入れると、エリア設定画面が表示されます。

エリア設定画面(例)

1 トウキョウケン

- 取付け後、初めてご使用の場合

- 電源ボタンを3秒以上押した場合 エリア選局 (39ページ)

※エリア選局しない場合は、電源ボタン(**PWR**)を押して、いったん電源を切った後、再度、電源ボタンを押して(3秒未満)電源を入れてください。

- 聞きたいモードのボタンを押しても、電源が入ります。

CDモード : CDモードボタン(**CD**)を押します。 30ページ
(CDが挿入されている場合)

MDモード : MDモードボタン(**MD**)を押します。 34ページ
(MDが挿入されている場合)

ラジオモード : ラジオモードボタン(**FM/AM**)を押します。 38ページ

EXTモード : EXT(チェンジャー)モードボタン(**EXT**)を押します。
(別売のCDチェンジャーを接続した場合) 44ページ

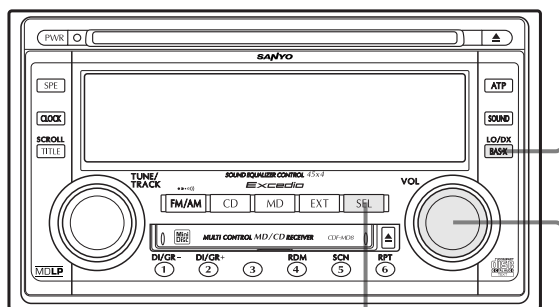
電源を切るには

電源ボタン(**PWR**)を押します。

[Good bye]を約1秒間表示し、電源OFFになります。

オーディオ調節をするには


バス エクパンダーボタン



セレクトボタン

レベル調節ツマミ

VOL (音量) 調節するには

レベル調節ツマミ()で調節します。

※右へ回すと音量大、左へ回すと音量小となります。

左側へ回すと (DOWN)	右側へ回すと (UP)	表 示
音量が下がる	音量が上がる	0 ~ 31

BAS/TRE/BAL/FAD調節するには

①セレクトボタン()で調節したいモードを選びます。

※押すごとに下の表のようにモードが切り換わります。

②レベル調節ツマミ()で調節します。

※各モード(BAS/TRE/BAL/FAD)が表示されている間(約5秒)に行なってください。モード表示が消えてからレベル調節ツマミを回すと、VOL調節になります。

※右へ回すと+方向(UP)、左へ回すと-方向(DOWN)となります。

モード切り換え	左側へ回すと (DOWN)	右側へ回すと (UP)	表示
↓ BAS (バス)	低音が弱まる	低音が強まる	-7 ~ +7
↓ TRE (トレブル)	高音が弱まる	高音が強まる	-7 ~ +7
↓ BAL (バランス)	右スピーカーの音量 が下がる	左スピーカーの音量 が下がる	L9~0~R9
↓ FAD (フェダー)	前スピーカーの音量 が下がる	後ろスピーカーの音 量が下がる	R9~0~F9
↓ (解除)			

CD/MD時	左側へ回すと (DOWN)	右側へ回すと (UP)	表示
TRK(トラック) ↓ BAS(バス) ↓ TRE(トレブル) ↓ BAL(バランス) ↓ FAD(フェダー) ↓ (解除)	演奏トラックが戻る	演奏トラックが進む	1~MAX
	低音が弱まる	低音が強まる	-7 ~ +7
	高音が弱まる	高音が強まる	-7 ~ +7
	右スピーカーの音量 が下がる	左スピーカーの音量 が下がる	L9~0~R9
	前スピーカーの音量 が下がる	後ろスピーカーの音 量が下がる	R9~0~F9
RADIO時			
TUN(チューン) ↓ BAS(バス) ↓ TRE(トレブル) ↓ BAL(バランス) ↓ FAD(フェダー) ↓ (解除)	受信周波数が下がる	受信周波数が上がる	MINI~MAX
	低音が弱まる	低音が強まる	-7 ~ +7
	高音が弱まる	高音が強まる	-7 ~ +7
	右スピーカーの音量 が下がる	左スピーカーの音量 が下がる	L9~0~R9
	前スピーカーの音量 が下がる	後ろスピーカーの音 量が下がる	R9~0~F9

ちょっと一言

サウンドモードを“NORMAL”以外に設定している場合 (21ページ参照)、

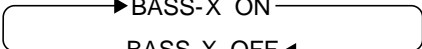
→ TRK (TUN) → BAL → FAD
(トラック)(チューン) (バランス) (フェダー) となります。

BAS(バス)とTRE(トレブル)調節はできません。

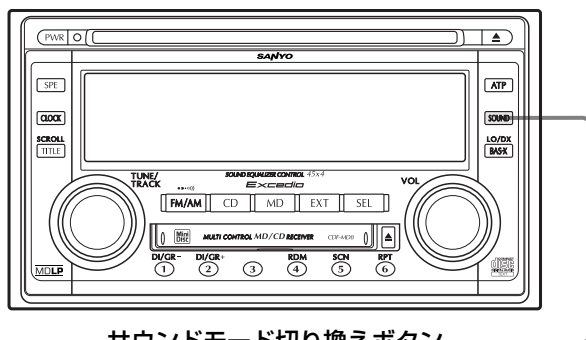
低音域を強調するには (BAS-X)

バス エクスパンダーボタン()を押します。(1.5秒未満)

[ BASS x] が点灯し、低音域を強調します。

ボタンを押すごとに、  → BASS-X ON ← と切り換わります。

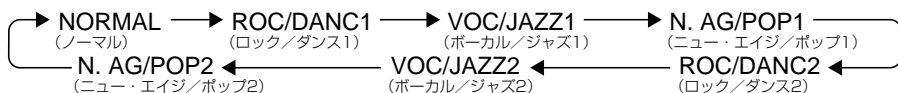
サウンドモードを選ぶには



サウンドモード切り換えボタン

サウンドモード切り換えボタン(**[SOUND]**)を押して、好きなサウンドを選んでください。(表示については「表示部のみかた」17ページ参照)

ボタンを押すごとに、次のようにサウンドモードが切り換わります。



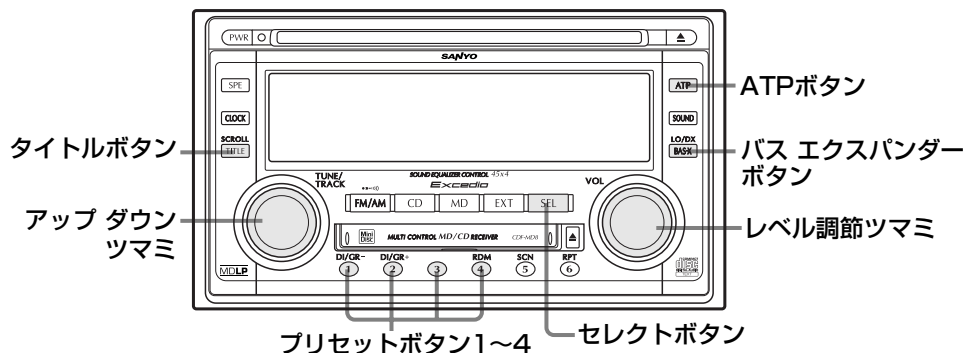
※ “NORMAL” 以外を選ぶと、BAS (バス) とTRE (トレブル) 調節 (19ページ参照) はできません。

サウンドモードを表示します。(17ページ)

サウンドモード	サウンドモード表示
NORMAL (ノーマル)	SOUND —— ———
ROC/DANC 1 (ロック/ダンス1)	SOUND 1 ∨
VOC/JAZZ 1 (ボーカル/ジャズ1)	SOUND 1 ∧
N. AG/POP 1 (ニュー・エイジ/ポップ1)	SOUND 1 /
ROC/DANC 2 (ロック/ダンス2)	SOUND 2 ∨
VOC/JAZZ 2 (ボーカル/ジャズ2)	SOUND 2 ∧
N. AG/POP 2 (ニュー・エイジ/ポップ2)	SOUND 2 /

いろいろな設定をするには(1)

表示部の明るさの調節、イルミネーションの減光の有無の選択、タイトルの自動スクロールの選択、ボタン操作音の有無の選択ができます。



- 1 セレクトボタン ([SEL]) を [セッティ1234] が表示されるまで (3秒以上)、押します。

2 表示部の明るさを変えるには

- ① プリセットボタン3 (③) を押します。[LCD] と現在の明るさレベル (0~10) を表示します。

ILM ON (ライト点灯) 時と ILM OFF (ライト消灯) 時でそれぞれレベルを設定できます。レベルを設定及び変更する時は、それぞれの状態の時 (ライト点灯/消灯) に行なってください。

※工場出荷時は、ILM ON (ライト点灯) 時、ILM OFF (ライト消灯) 時は [LCD 6] に設定されています。

- ② レベル調節ツマミ () で、表示が見やすくなるように、調節します。

明るくする場合は右側へ回して、レベルを上げて (数字を大きくして) ください。

暗くする場合は左側へ回して、レベルを下げて (数字を小さくして) ください。

- ③ 明るさが決まったら、セレクトボタン ([SEL]) を押して決定します。


いろいろな設定をするには(2)

イルミネーションの減光の有無を選択するには

〔ILM YES〕を選んでおくと、あらかじめ設定されている時間内*は、イルミネーションが自動的に減光され、ボタン照明が点灯されます。


*減光開始時間 (ILM ON時間) と減光終了時間 (ILM OFF時間) を設定しておいてください。

① プリセットボタン4(④^{RDM})を押します。〔ILM YES〕または〔ILM NO〕が表示されます。

② レベル調節ツマミ () を回して設定が変更できます。

イルミネーションの減光有…〔ILM YES〕を表示。

イルミネーションの減光無…〔ILM NO〕を表示。

③ イルミネーションの減光の有無が決まったらセレクトボタン()を押して決定します。


減光時間の設定をするには (上記手順②のあとに設定します。)

〔“ILM YES”〕表示中に^{オートレベルプリセット}ATPボタン()を押すとILM ON時間が表示されます。

また、〔“ILM YES”〕表示中に^{バスエクスパンダー}BAS-Xボタン()を押すとILM OFF時間が表示されます。

クロックボタン()を押します。

ボタンを押すごとに **「時」設定** ↔ **「分」設定** と換わります。

設定したい表示のままで、アップ/ダウンツマミ () を回します。

「時」合わせ (「時」表示が点滅) …… 右 : 1時間進む。左 : 1時間戻る。


「分」合わせ (「分」表示が点滅) …… 右 : 1分進む。左 : 1分戻る。

ちょっと一言

回して止めていると、早く進み (戻り) ます。

※工場出荷時は、〔“ILM YES”〕の時PM6 : 00～AM6 : 00に設定されています。


※橙／白線入り (ILM) コードをイルミネーション回路に接続した車は、車のライトを点灯すると、減光時間の設定に関係なく減光されます。

時間が決まったらセレクトボタン()を押して決定します。


※車にイルミネーション (ILM) 回路のコードがない場合は、かならずイルミネーションの減光有〔ILM YES〕の設定にしてください。イルミネーションの減光無の設定ではボタン照明と表示が減光しません。



タイトルを自動的にスクロールさせるには

〔SCROLL YES〕に設定しておくと、ディスク名、グループ名、トラック名、放送局名などの表示が、自動的にスクロールし続けます。

- ① プリセットボタン2 () を押します。〔SCROLL YES〕または〔SCROLL NO〕が表示されます。

※工場出荷時は、〔SCROLL NO〕に設定されています。

この設定の場合は、ディスク名、グループ名、トラック名、放送局名などが長すぎて一度に表示できない場合、タイトルボタン () を1.5秒以上押すと、表示が1回スクロールします。

- ② 手順①で〔SCROLL NO〕が表示された場合は、レベル調節ツマミ () を回して、〔SCROLL YES〕を表示させます。
- ③ スクロールをしないかスクロールを続けるかが決まったら、セレクトボタン () を押して決定します。

ボタン操作音の有無を選択するには

- ① プリセットボタン1 () を押します。〔BEEP YES〕または〔BEEP NO〕が表示されます。

※工場出荷時は、〔BEEP YES〕に設定されています。

- ② レベル調節ツマミ () を回して選びます。

ツマミを回すごとに BEEP YES ↔ BEEP NO が切り換わります。

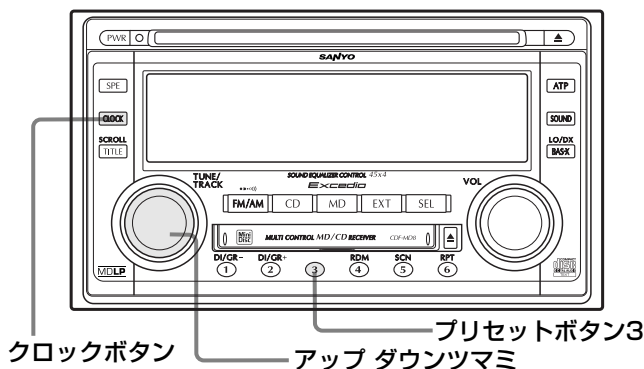
ボタン操作音有…〔BEEP YES〕を表示。

ボタン操作音無…〔BEEP NO〕を表示。

- ③ 操作音の有無が決まったら、セレクトボタン () を押して決定します。

時刻合わせのしかた

ご使用になる前に、時刻を合わせてください。



1 クロックボタン (CLOCK) を押します。

時計調整モードとなります。

押すごとに
時計調整モードは操作後1分経過で解除されます。

「時」調整 → 「分」調整 → 時計調整モード解除
と換わります。

2 調整したい表示のままで、アップ/ダウンツマミ () を回します。

「時」合わせ (「時」表示が点滅) ……右: 1時間進む。左: 1時間戻る。

「分」合わせ (「分」表示が点滅) ……右: 1分進む。左: 1分戻る。

時計調整のとき、午前は [A]、午後は [P] を表示します。

ちょっと一言

「時報」合わせをするには

① クロックボタン (CLOCK) を押します。時計調整モードとなります。

② 時報と共にプリセットボタン3 (3) を押します。時報合わせとともに、時計調整モード解除となります。

“分”表示が30分以内のときには00分にもどります。“分”表示が31分以上のときは、“時”表示が1時間くり上がり、00分を表示します。

例 10:00~10:30→10:00

10:31~11:00→11:00

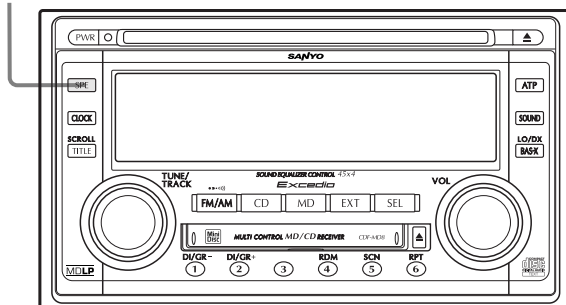
ちょっと一言

本機の時計は12時間表示です。

スペアナ表示を選ぶには(1)

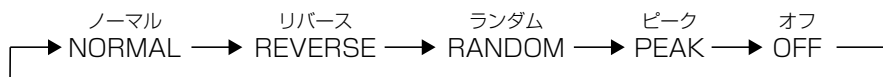
※スペアナとは音声レベルを各音声周波数帯に分けて表示することです。

スペアナモード切り換えボタン



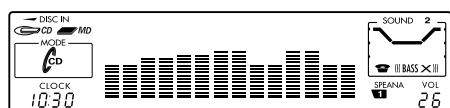
スペアナモード切り換えボタン(**SPE**)を押して(1.5秒未満)、好きな表示を選んでください。

ボタンを押すごとに、次のようにスペアナモードが切り換わります。



● ノーマル NORMAL

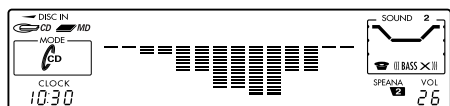
(例)



音声レベルを各音声周波数帯に分けて、バー表示します。

● リバース REVERSE

(例)

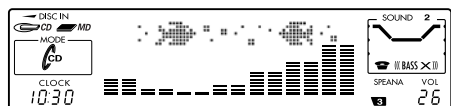


NORMAL表示では、下から上方向にバー表示しますが、REVERSE表示では、上から下方向にバー表示します。

スペアナ表示を選ぶには(2)

ランダム ●RANDOM

(例)



※他の表示(NORMAL/REVERSE/PEAK)とちがい、RANDOM表示は実際の音声レベルを示すものではありません。

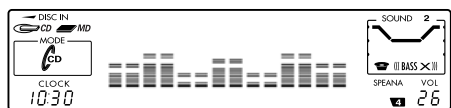
本機にメモリーされている数種類の表示パターンを順次表示していきます。

RANDOM表示中にスペアナモード切り換えボタンを1.5秒以上押すと、表示中のパターンをずっと表示しておくことができます。他のパターンを表示する場合は、再度、1.5秒以上ボタンを押してください。1.5秒以上押すたびに、次のパターンに変わります。

再び、自動的に順次パターンが変わるようにするには、スペアナモード切り換えボタンを軽く(1.5秒未満)押してください。

ピーク ●PEAK

(例)



NORMAL表示のピーク値を表示します。

オフ ●OFF



スペアナ表示を止めます。

スペアナレベルを切り換えるには

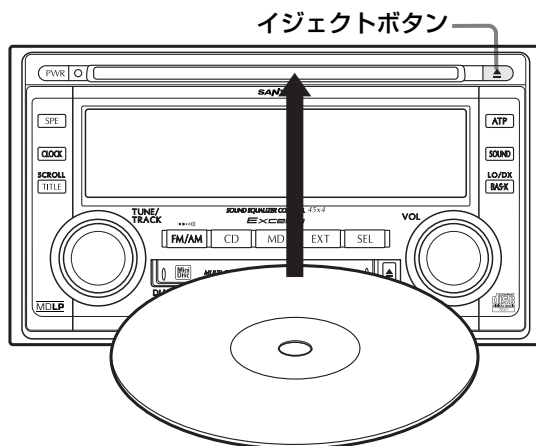
スペアナボタン([SPE])を1.5秒以上押すごとに、スペアナレベルが

→ SPE 1 (小) → SPE 2 → SPE 3 (大) と切り換わります。

※この機能は、NORMAL / REVERSE / PEAK 表示のときに働きます。



※工場出荷時は、[SPE 2]に設定されています。

CDを聞くには (1)



ディスクを挿入するには


1 印刷面を上にして、CDを挿入します。

自動的にCDの演奏を始めます。表示部に〔— DISC IN〕と〔 CD〕と〔〕が点灯します。

ちょっと一言

- ディスクの印刷面を下にして入れると〔DISC ERR〕が表示されます。
必ず、印刷面を上にして挿入してください。
- すでにディスクが入っているときは、そのディスクを取り出してから、次のディスクを入れてください。
- 8cm CDも、12cm CDと同様に、そのまま挿入してください。
8cm CDアダプターを使用すると、故障の原因となります。
- CD-R/RWはディスクの特性、傷、汚れ、書き込みソフトの状況などにより再生できない場合があります。

■コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）について

- ディスクレーベル面（印刷面）に〔CDロゴ〕 マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）を再生させると、正常に再生できないことがあります。これは、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の発売元にお問い合わせください。

CDを聞くには (2)


音量／音質を調節するには

2 「オーディオ調節をするには」(19～20ページ)にしたがって、音量、音質を調節します。

最後の曲の演奏が終わると

最後の曲の演奏が終わると、最初の曲の頭から演奏が再開します。



ディスクを取り出すには

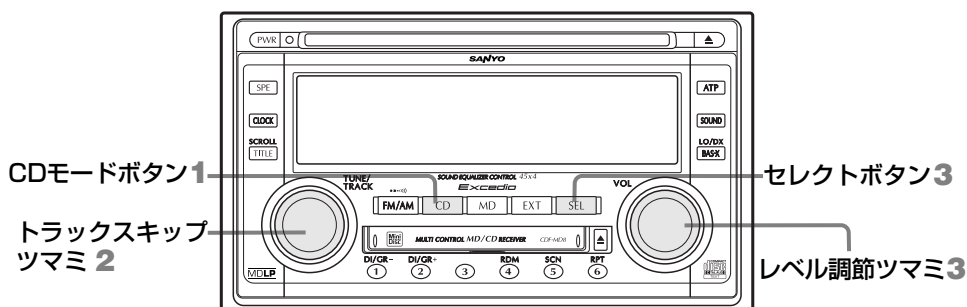
イジェクトボタン()を押します。(イジェクトすると電源OFFとなります。)

ちょっと一言

CDを取り出して再度演奏を始めるときは、ディスクの最初の曲の頭から演奏が始まります。

※演奏中にACCをOFFにした場合は、次にACCをONにすると、前に演奏していたつづきから演奏を始めます。

※イジェクトボタンを押した後、ディスクをそのままにしておくと、ディスク保護の為約10秒後に自動的にディスクが入り本機にセットされます。( DISC IN) と  が点灯します。) 尚、この時は自動的に演奏は開始されません。



上の番号と次の説明を参照して操作してください。

CDモードにするには 1

CDモードボタン()

電源OFF状態やラジオモード、MDモード、EXT(チェンジャー)モードから、ワンタッチでCDモードに切り換えます。(本機にCDが挿入してある場合)

好きな曲を選ぶには 2

トラック スキップツマミ()で聞きたい曲のトラックの番号を表示させます。

次のトラックに進むには を右へ回します。

前のトラックに戻るには を左へ2回、回します。

※ を左へ1回、回すと今聞いている曲の頭に戻ります。

ダイレクトに選ぶには 3

トラック数が多い時に便利です。

セレクトボタン()を押して、[TRK]表示中にレベル調節ツマミ()を右へ回すとトラックを進めます。 を左へ回すとトラックを戻します。

多くのトラックを飛ばし、聞きたい曲を簡単操作で演奏できます。

曲途中の好きなところを探すには 2

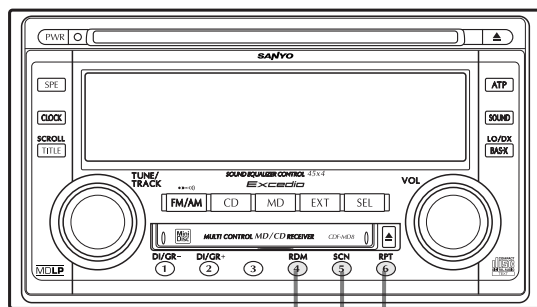
トラック スキップツマミ()を回して止めると、早送りまたは早戻しで演奏中の曲の好きなところが探せます。

早送りで進むには を右へ回して止めます。早戻しで戻るには を左へ回して止めます。

ツマミから手を離れたところで、演奏を始めます。

トラック スキップツマミを回して止めて、ディスクの始めまたは終わりにくるとポーズ状態になります。

いろいろな演奏をするには



ランダムボタン2 スキャンボタン3 リピートボタン1

上の番号と次の説明を参照して操作してください。

リピート(繰り返し)演奏するには

1

リピートボタン(⑥)を押すと[RPT]が点灯し、今聞いている曲を繰り返し演奏します。

もう一度リピートボタンを押すと解除されます。

※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

ランダム(順序不同)演奏するには

2

ランダムボタン(④)を押すと[RDM]が点灯し、ディスク内の曲を順序不同で演奏します。全曲演奏し終わると、再度そのディスクを順序不同で演奏する動作を繰り返します。

もう一度ランダムボタンを押すと解除されます。

※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

スキャン(イントロ)演奏するには

3

スキャンボタン(⑤)を押すと[SCN]が点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して次の曲へ移る動作を繰り返します。

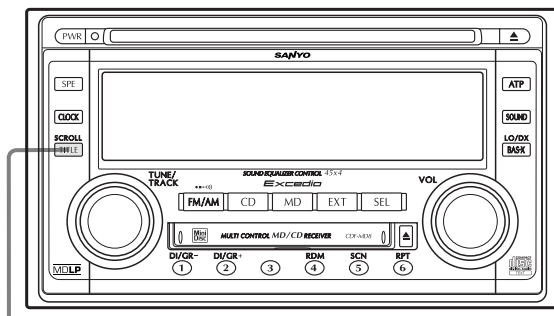
気に入った曲があればもう一度スキャンボタンを押して解除します。

解除した曲より通常演奏に戻ります。

※下記の場合も、解除となります。

- ACCをOFFした。
- 電源を切った。
- ディスクをイジェクトした。
- 他のモード(ラジオ/EXT/MD)に切り換えた。
- トラックスキップ操作をした。

表示を切り換えるには

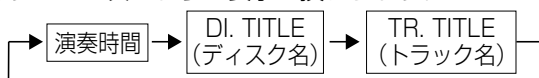


表示切り換えボタン

演奏時間／ディスク名／トラック名を表示させるには

1 表示切り換えボタン(^{SCROLL}TITLE)を押します。


押すごとに次のように表示が換わります。



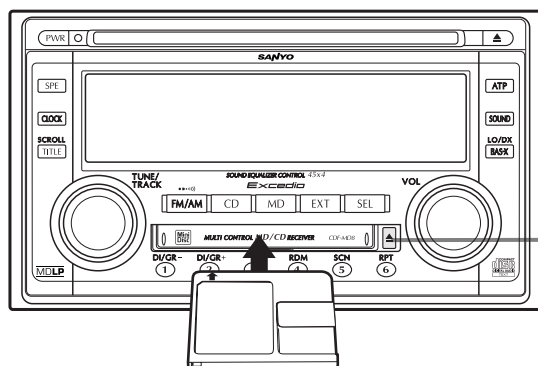
※ディスク名、トラック名が長すぎて一度に表示できない場合は、表示切り換えボタン(^{SCROLL}TITLE)を1.5秒以上押してください。表示がスクロールします。(一巡して止まります。)

ちょっと一言

ディスク名、トラック名が記録されていないディスクの場合はそれぞれ〔DI: NO TITL〕、〔TR: NO TITL〕と表示されます。


自動的に表示をスクロールさせることができます。  24ページ

MDを聞くには



イジェクトボタン

ディスクを挿入するには

- 1 ↑のついた面を上にして、↑の方向にディスクを挿入します。
自動的にMDの演奏を始めます。表示部に〔→DISC IN〕と〔MD〕と〔MD〕が点灯します。

ちょっと一言

- すでにディスクが入っているときは、そのディスクを取り出してから、次のディスクを入れてください。
- MDの録音が長時間(通常→LP2→LP4)になるにしたがって、MDを再生した場合、音質に差が出ます。最良の音質でお聞きになりたい場合は、通常モードで録音されたMDで再生してください。


音量／音質を調節するには

- 2 「オーディオ調節をするには」(19～20ページ)にしたがって、音量、音質を調節します。

最後の曲の演奏が終わると

最後の曲の演奏が終わると、最初の曲の頭から演奏が再開します。

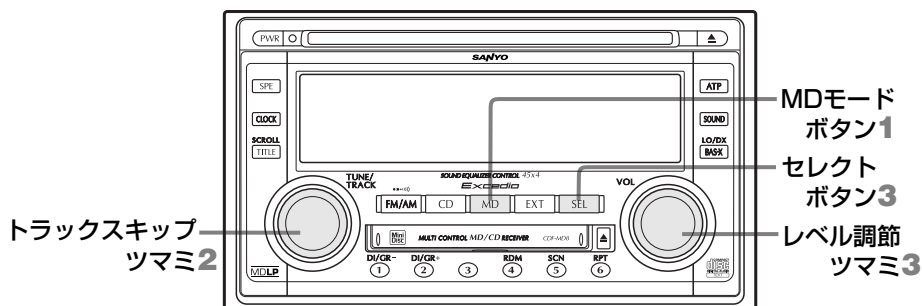
ディスクを取り出すには

イジェクトボタン()を押します。(イジェクトすると電源OFFとなります。)

ちょっと一言

MDを取り出して再度演奏を始めるときにはディスクの最初の曲の頭から演奏が始まります。

※演奏中にACCをOFFにした場合は、次にACCをONにすると、前に演奏していたつづきから演奏を始めます。



上の番号と次の説明を参照して操作してください。

MDモードにするには

1 MDモードボタン (MD)

電源OFF状態やラジオモード、CDモード、EXT(チェンジャー)モードから、ワンタッチでMDモードに切り換えます。(本機にMDが挿入してある場合)

好きな曲を選ぶには

2

トラック スキップツマミ () で聞きたい曲のトラックの番号を表示させます。

次のトラックに進むには を右へ回します。

前のトラックに戻るには を左へ2回、回します。

※ を左へ1回、回すと今聞いている曲の頭に戻ります。

ダイレクトに選ぶには

3

トラック数が多い時に便利です。

セレクトボタン () を押して、[TRK] 表示中にレベル調節ツマミ () を右へ回すとトラックを進めます。 を左へ回すとトラックを戻します。

多くのトラックを飛ばし、聞きたい曲を簡単操作で演奏できます。

曲途中の好きなところを探すには

2

トラック スキップツマミ () を回して止めると、早送りまたは早戻しで演奏中の曲の好きなところを探せます。

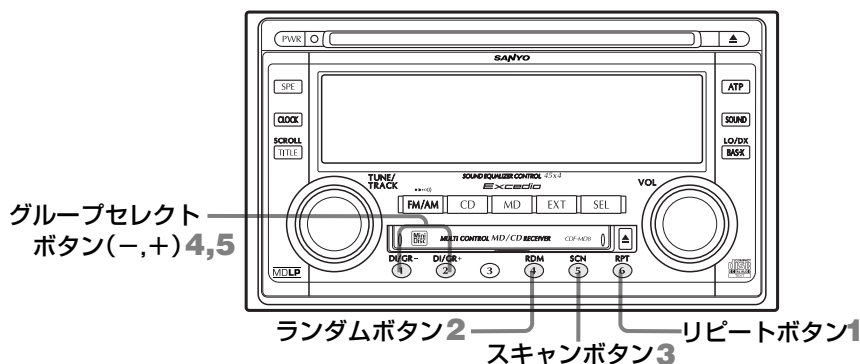
早送りで進むには を右へ回して止めます。

早戻しで戻るには を左へ回して止めます。

ツマミから手を離れたところで、演奏を始めます。

トラック スキップツマミを回して止めて、ディスクの始めまたは終わりにくるとポーズ状態になります。

いろいろな演奏するには



上の番号と次の説明を参照して操作してください。

リピート(繰り返し)演奏するには

1

リピートボタン(⑥)を押すと[RPT]が点灯し、今聞いている曲を繰り返し演奏します。

もう一度リピートボタンを押すと解除されます。

※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

ランダム(順序不同)演奏するには

2

ランダムボタン(④)を押すと[RDM]が点灯し、ディスク内の曲を順序不同で演奏します。全曲演奏し終わると、再度そのディスクを順序不同で演奏する動作を繰り返します。

もう一度ランダムボタンを押すと解除されます。

※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

スキャン(イントロ)演奏するには

3

スキャンボタン(⑤)を押すと[SCN]が点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して次の曲へ移る動作を繰り返します。

気に入った曲があればもう一度スキャンボタンを押して解除します。

解除した曲より通常演奏に戻ります。

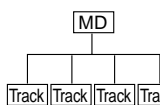
※下記の場合も、解除となります。

- ACCをOFFした。
- 電源を切った。
- ディスクをイジェクトした。
- 他のモード(ラジオ/EXT/CD)に切り換えた。
- トラックスキップ操作をした。

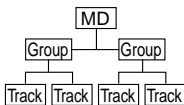
グループ機能(演奏)について

グループ機器録音の概念

通常録音の場合



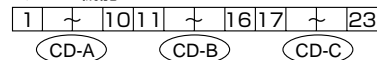
グループ録音の場合



MD内のトラックがグループごとに割り振られることにより長いディスクを区切って管理できるためグループごとのスキップやトラック数が多い時などに便利です。

グループ機器録音例 (3枚のCDを1枚MDに録音した場合)

グループ機能がないと



グループ機能があると



グループごとにスキップできます。

**グループ機能操作についてはグループ登録されたディスクの場合に限り
[GR] が点灯し、操作可能となります。**

本機のグループ機能はMD規格の推奨方法にもとづいています。グループ機能未搭載機器でグループやトラック編集されたディスクはグループ機能が正常に動作しない場合があります。本機でグループ機能操作できるグループ数は最大10です。

好きなグループを選ぶには

グループセレクトボタン (DI/GR^- または DI/GR^+) で聞きたいグループの番号を表示させます。

次のグループに進むには DI/GR^+ を押します。前のグループに戻るには DI/GR^- を押します。

グループ リピート (グループを繰り返し) 演奏するには

1
リピートボタン (RPT) を1.5秒以上押すと [RPT] が点滅し、今聞いているグループ内の曲のみ繰り返し演奏します。もう一度リピートボタンを押すと解除されます。
※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

グループ ランダム (グループ内の順序不同) 演奏するには

2
ランダムボタン (RDM) を1.5秒以上押すと [RDM] が点滅し、グループ内の中から演奏順を順序不同に並べ替え、グループ内の全ての曲を順序不同で演奏します。全曲演奏し終わると、再度そのグループを順序不同で演奏します。もう一度ランダムボタンを押すと解除されます。
※ディスクをイジェクトした時も、解除となります。

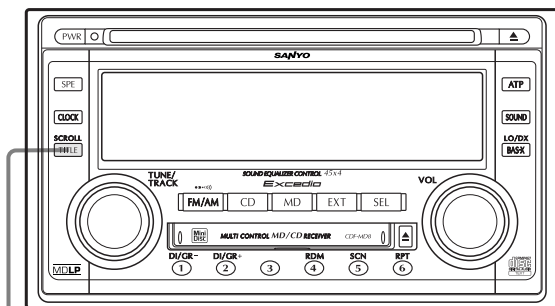
グループ スキャン (グループのイントロ) 演奏するには

3
スキャンボタン (SCN) を1.5秒以上押すと [SCN] が点滅し、グループの最初の曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して次のグループへ移る動作を繰り返します。気に入ったグループがあればもう一度スキャンボタンを押して解除します。解除したグループより通常演奏に戻ります。 ※下記の場合も、解除となります。

- 他のモード(ラジオ/EXT/CD)に切り換えた。
- ディスクをイジェクトした。
- ACCをOFFした。
- 電源を切った。
- トラックスキップ操作をした。

好きな曲を選んだり、早送り/早戻しは34ページを参照してください。

表示を切り換えるには

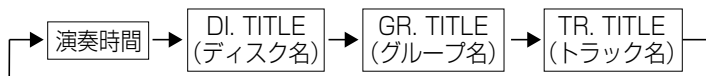



表示切り換えボタン

演奏時間／ディスク名／グループ名／トラック名を表示させるには

1 表示切り換えボタン()を押します。


押すごとに次のように表示が換わります。



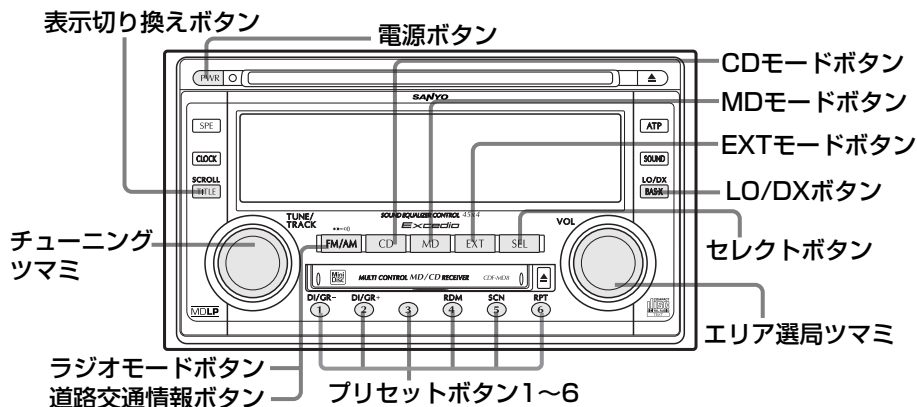
※ディスク名、グループ名、トラック名が長すぎて一度に表示できない場合は、表示切り換えボタン()を1.5秒以上押ししてください。表示がスクロールします。(一巡して止まります。)

ちょっと一言

ディスク名、トラック名が記録されていないディスクの場合はそれぞれ〔DI : NO TITL〕、〔GR : NO TITL〕、〔TR : NO TITL〕と表示されます。

自動的に表示をスクロールさせることができます。  24ページ

ラジオ放送を聞くには(1)



ラジオ放送を聞くには

1 ラジオモードボタン()を押します。

〔AM〕か〔FM〕が点灯します。

「オーディオ調節をするには」(19、20ページ)にしたがって、音量、音質を調節します。

ちょっと一言

エリア設定画面 (例)

1 トウキョウケン

取り付け後、初めてご使用の場合はエリア設定画面が表示されます。エリア選局をする場合は①の **エリア選局** (39ページ) をご覧ください。

エリア選局しない場合は、エリア選局ツマミ () で [0 OFF] (エリアなし) に設定するか、電源ボタン () を押していったん電源を切るかまたは、CDモードボタン () / MDモードボタン () / EXT (チェンジャー) モードボタン () を押していったん他のモードにした後、もう一度ラジオモードボタン () を押して、ラジオモード画面にしてください。

バンドを選ぶには

2 ラジオモードボタン () を押して希望するバンドを選びます。

ボタンを押すと → FM1 → FM2 → AM1 → AM2 と換わります。


FMステレオ放送を受信すると〔ST〕が点灯します。

ラジオ放送を聞くには(2)

選局(エリア選局／手動選局／自動選局)するには

- ① **エリア選局**…全国42地域(エリア)の放送局があらかじめ本機にメモリーされています。エリアを選ぶと、そのエリアの放送局をプリセットメモリーボタンで呼び出すことができます。

※メモリーされている放送局については60～62ページをご覧ください。また、本機にメモリーされていない放送局を受信するときは手動選局／自動選局(40ページ)をしてください。

- (1) 電源ボタン()を1.5秒未満押して、電源を切ります。


エリア設定画面(例)

- (2) 電源ボタン()を3秒以上押してエリア設定画面にします。




1 トウキョウケン

大阪圏を選ぶ場合

- (3) エリア選局ツマミ ()で現在地のエリアを表示させます。



2 オオサカケン


- (4) ラジオモードボタン()を押します。→プリセットチャンネル(1～6)に放送局がメモリーされます。


fm osaka






放送局名

※地域によってメモリーされる放送局の数

が異なりますので、全てのチャンネルにメモリーされるとは限りません。


※放送局名が長すぎて一度に表示できない場合は、表示切り換えボタン()を1.5秒以上押してください。放送局名がスクロールします。(一巡して止まります。)

(自動的に表示をスクロールさせることができます。  24ページ)


- (5) ラジオモードボタン()でバンドを選び、プリセットボタン( ① ～  ⑥)で選局します。プリセットボタン( ① ～  ⑥)を押すたびに、チャンネルが変わります。

周波数表示するには




エリア選局をすると、モード表示のときは放送局名が表示されます。

周波数表示にする場合は、表示切り換えボタン()を軽く(1.5秒未満)押してください。ボタンを押すたびに 放送局名 → 周波数 が切り換わります。


- ② **手動選局** …ツマミを回すたびに FM…0.1MHz ごとに変化します。
AM…9kHz

チューニングツマミ () 右側 (UP) または左側 (DOWN) で選局します。

ダイレクトに選ぶには

セレクトボタン () を押して [TUN] 表示中にレベル調節ツマミ () を右へ回すと周波数がアップします。 () を左へ回すと周波数がダウンします。


- ③ **自動選局** …自動的に選局をはじめ、放送局を受信すると止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し押してください。


チューニングツマミ () を右側 (UP) または左側 (DOWN) へ0.7秒以上回して止めていると、自動選局を始めます。

自動選局感度を切り換えるには

ローカル/ディエックス

LO/DXボタン(自動選局感度切り換え)について

自動選局で、電波の強い局が多くて希望の局を選局しにくいときは、LO/DXボタン () を1.5秒以上押して [DX] を消してください。自動選局感度が下がります。

また、自動選局でなかなか止まらないときは、もう一度、LO/DXボタン () を1.5秒以上押して [DX] を点灯させてください。自動選局感度が上がります。

ちょっと一言

山間部などラジオの受信状態が悪い地域では、[DX] が点灯していても止まらないことがあります。この場合は手動選局してください。


ラジオモードにするには

ラジオモードボタン () について

電源OFF状態やCDモード/MDモード/EXT(チェンジャー)モードから、ワンタッチでラジオモードに切り換えます。

道路交通情報を聞くには

道路交通情報ボタン () について

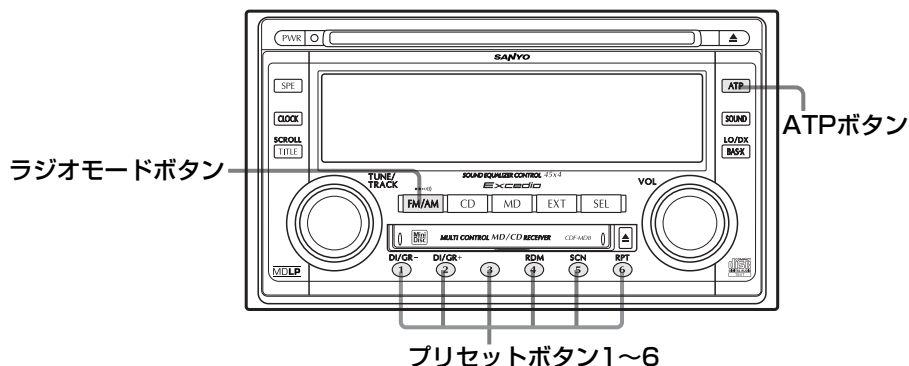
道路交通情報ボタン () を1.5秒以上押すと、[1620K] が表示され、道路交通情報が聞けます。

ラジオモードボタン/CDモードボタン/MDモードボタン/EXT(チェンジャー)モードボタンを押すと、各々のモードに切り換わります。

ちょっと一言

CD/MD/EXT(チェンジャー)モードのときも、このボタンを1.5秒以上押すと、道路交通情報を聞くことができます。

放送局をメモリーするには



放送局を手動でメモリーするには

プリセット選局

各バンド(FM1、FM2、AM1、AM2)にそれぞれ6局ずつプリセットメモリー(放送局を記憶)できます。

- 1 ラジオモードボタン()を押して、希望するバンド(FM1、FM2、AM1、AM2)を選びます。 38ページ
- 2 プリセットしたい局を選局します。
 選局(エリア選局/手動選局/自動選局)するには 39、40ページ
- 3 プリセットボタン(~)のうち、好みのボタンを1.5秒以上押しします。

手動でメモリーした放送局を呼び出すには


ラジオモードボタン()でバンドを合わせ、プリセットボタン(~)を軽く押す(1.5秒未満)と呼び出しできます。

放送局を自動でメモリーするには

オートトラベルプリセット(ATP)選局

FM6局、AM6局を自動的にプリセット(放送局を記憶)できます。

- 1 ラジオモードボタン()を押して、希望するバンドを選びます。
FM局の場合はFM1またはFM2、AM局の場合はAM1またはAM2を選びます。

- 2 ATPボタン()を1.5秒以上押します。


表示部の周波数表示が[ATP ----]を表示するまで押してください。


[ATP]が点灯し、自動的に強い局を最大6局まで記憶します。

ちょっと一言

山間部などラジオの受信状態の悪い地域では、オートトラベルプリセットできないことがあります。この場合は[NO STATION]と表示しますので、この時は41ページに従って1局ずつプリセットしてください。

自動でメモリーしたATP局を呼び出すには

ラジオモードボタン()でバンドを選びます。FM局の場合はFM1またはFM2、AM局の場合はAM1またはAM2を選びます。

ATPボタン()を軽く(1.5秒未満)押すごとに記憶した順に呼び出します。

各部の名称とはたらき

別売のCDチェンジャー(CDF-C62)を本機で操作できます。

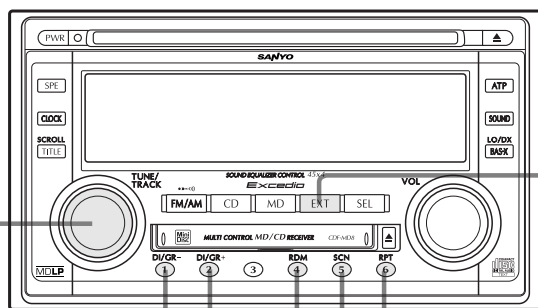
●は参照ページです。

トラック スキップツマミ(●)

好きな曲を選びます。また、演奏中にこのツマミを回して止めると、早送り(右側)、または早戻し(左側)します。45

EXTモードボタン(EXT)

電源OFF状態やラジオモード、MDモード、CDモードより、EXT(チェンジャー)モードに切り換えます。44



リピートボタン(RPT)

曲またはディスクを繰り返し演奏します。46 47

スキャンボタン(SCN)

曲またはディスクの頭の部分を順次演奏します。46 47

ランダムボタン(RDM)


曲またはディスクを順序不同で演奏します。46 47

ディスク セレクトボタン(-、+)

チェンジャー内の好きなディスクを選びます。45

操作の前に

CDチェンジャー

- 1 CDチェンジャーの取扱説明書にしたがって、マガジンにディスクをセットし、マガジンにCDチェンジャーを入れてください。
- 2 EXT(チェンジャー)モードボタン()を押します。
最初のディスクの初めから演奏を始めます。
[EXT]が点灯します。
- 3 「オーディオ調節をするには」(19～20ページ)にしたがって、音量、音質を調節します。
- 4 45～47ページにしたがって、操作してください。
ディスクの最後の曲の演奏が終わると、自動的に次のディスクの初めから演奏を始めます。マガジンの最後のディスクの最後の曲の演奏が終わると、自動的に最初のディスクの初めから演奏を始めます。

ちょっと一言

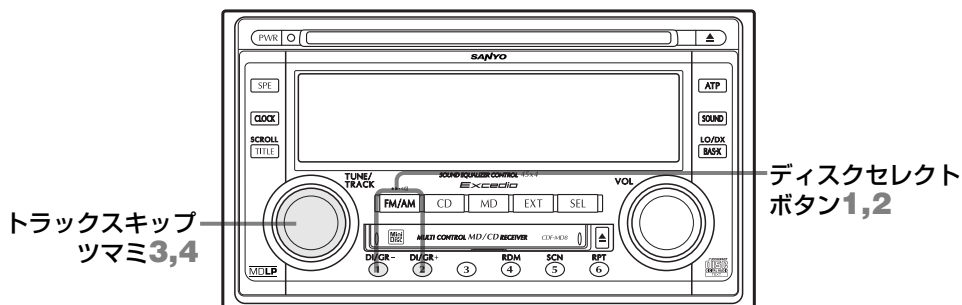
手順1で、すでにEXT(チェンジャー)モードになっている場合は、自動的に最初のディスクの初めから演奏を始めます。

EXT(チェンジャー)モードボタン()について

電源OFF状態やラジオモード、CDモード、MDモードから、ワンタッチでEXT(チェンジャー)モードに切り換えます。

※CDチェンジャーを初めてお使いのときや、マガジンを交換したときは、最初のディスクの最初の曲から演奏を始めます。また、ディスクの最後の曲の演奏が終わると、自動的に次のディスクの初めから演奏を始めます。マガジンの最後のディスクの最後の曲が終わると、自動的に最初のディスクの初めから演奏を始めます。

演奏するには(1)



上の番号と次の説明を参照して操作してください。

好きなディスク、曲を選ぶには

聞きたいディスクを選ぶには

ディスク セレクトボタン (①^{DI/GR-} ~ ②^{DI/GR+}) で聞きたいディスクの番号を表示させます。
次のディスクに進むには (②^{DI/GR+}) を押します。
前のディスクに戻るには (①^{DI/GR-}) を押します。

好きな曲を選ぶには

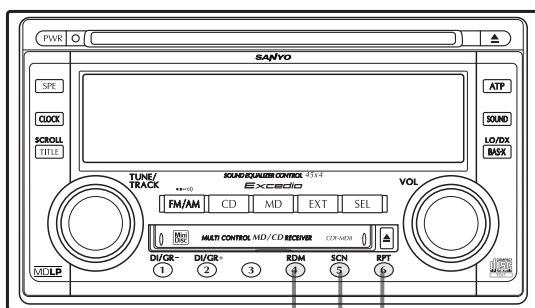
3

トラック スキップツマミ (③^{TRK}) で聞きたい曲のトラックの番号を表示させます。
次のトラックに進むには (③^{TRK}) を右へ回します。
前のトラックに戻るには (③^{TRK}) を左へ2回、回します。
※ (③^{TRK}) を左へ1回、回すと今聞いている曲の頭に戻ります。

曲途中の好きなところを探すには

4

トラック スキップツマミ (④^{FF}) を回して止めると、早送りまたは早戻しで演奏中の曲の好きなところが探せます。
早送りで進むには (④^{FF}) を右へ回して止めます。
早戻しで戻るには (④^{FF}) を左へ回して止めます。
ツマミから手を離れたところで、演奏を始めます。
トラック スキップツマミを回して止めて、ディスクの始めまたは終わりにくるとポーズ状態になります。



ランダムボタン² スキャンボタン³ リピートボタン¹

上の番号と次の説明を参照して操作してください。

いろいろな演奏をするには

リピート(繰り返し)演奏するには ¹

リピートボタン(⑥)を押すと[RPT]が点灯し、今聞いている曲を繰り返し演奏します。
もう一度リピートボタンを押すと解除されます。

※マガジンをイジェクトした時も、解除となります。

ランダム(順序不同)演奏するには ²

ランダムボタン(④)を押すと[RDM]が点灯し、今聞いているディスクの曲を順序
不同で演奏します。全曲演奏し終わると、再度そのディスクを順序不同で演奏する
動作を繰り返します。

もう一度ランダムボタンを押すと解除されます。

※マガジンをイジェクトした時も、解除となります。

スキャン(イントロ)演奏するには ³

スキャンボタン(⑤)を押すと[SCN]が点灯し、今聞いているディスクの曲の頭(イ
ントロ)を約10秒間演奏して次の曲へ移る動作を繰り返します。

気に入った曲があればもう一度スキャンボタンを押して解除します。

解除した曲より通常演奏に戻ります。

※下記の場合も、解除となります。

- ACCをOFFした。
- 電源を切った。
- マガジンをイジェクトした。
- 他のモード(ラジオ/MD/CD)に切り換えた。
- トラックスキップ操作をした。

演奏するには(2)

ディスク リピート(ディスクを繰り返し)演奏するには

1

リピートボタン(⑥^{RPT})を1.5秒以上押すと[RPT]が点滅し、今聞いているディスクを繰り返し演奏します。

もう一度リピートボタンを押すと解除されます。

※マガジンをイジェクトした時も、解除となります。

ディスク ランダム(ディスクの順序不同)演奏するには

2

ランダムボタン(④^{RDM})を1.5秒以上押すと[RDM]が点滅し、ディスクの演奏順を順序不同に並べ替え、ディスク内の全ての曲を順序不同で演奏して次のディスクに移る動作を繰り返します。

もう一度ランダムボタンを押すと解除されます。

※マガジンをイジェクトした時も、解除となります。

ディスク スキャン(ディスクのイントロ)演奏するには

3

スキャンボタン(⑤^{SCN})を1.5秒以上押すと[SCN]が点滅し、ディスクの最初の曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して次のディスクへ移る動作を繰り返します。気にいったディスクがあればもう一度スキャンボタンを押して解除します。

解除したディスクより通常演奏に戻ります。

※下記の場合も、解除となります。

- ACCをOFFした。
- 電源を切った。
- マガジンをイジェクトした。
- 他のモード(ラジオ/MD/CD)に切り換えた。
- トラックスキップ操作をした。

メッセージ表示について

CDやMDの操作中に、次のようなメッセージ表示が出ることがあります。

下記に従って処置してください。

表 示	原 因	処 置
DISC ERR	(CD) ディスクが逆にセットされている。 ディスクが汚れている。 (MD) ディスクに異常がある。	ディスクを正しくセットしてください。 ディスクの汚れを拭きとってください。 別のディスクを入れてみてください。 表示が消えれば、まへのディスクに異常がある可能性があります。
NO DISC	(CD) (MD) ユニット／マガジンにディスクが入っていない。	ディスクを入れてください。
NO MAG	(CD) CDチェンジャーにマガジンが入っていない。	マガジンを入れてください。
BLK. DISC	(MD) 録音されていないディスクがセットされている。	録音されているディスクに交換してください。
NO CNECT	(CD) CDチェンジャーが接続されていない。	CDチェンジャーを接続してください。

取り付けの前に

- ❗ 配線・取り付けの前に必ず、「安全上のご注意」(5～9ページ)をお読みください。
- ❗ 「配線のしかた」(51、52ページ)と「取り付けかた」(53ページ)に従って、正しく配線・取り付けを行なってください。

メモリーについて

ショート事故防止のため、配線作業中はバッテリーの⊖端子を外しますが、このとき、バッテリーからバックアップをとっている本機、その他の機器(カーステレオ、時計、ドライブコンピューター、ナビゲーションコンピューターなど)は、止まったり、メモリーが消えたりすることがあります。このような場合は、配線・取り付け終了後、もう一度設定してください。

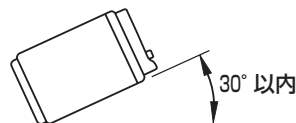
スピーカーコードの接続について

本機の故障・破損を防ぐため、次のことをお守りください。

- 接続するスピーカーのインピーダンスは必ず $4\Omega\sim 8\Omega$ のものをお使いください。
- スピーカーの取り付けについてはスピーカーの説明書をご覧ください。
- 本機のスピーカーコードを電源に接続することは絶対にお止めください。
- スピーカーコードの極性⊕ ⊖を間違えないように配線してください。

取り付け角度について

路面の凸凹によって生じる振動を防止するためなるべく水平になるよう取り付けてください。傾ける場合は角度が 30° 以内になるようにしてください。

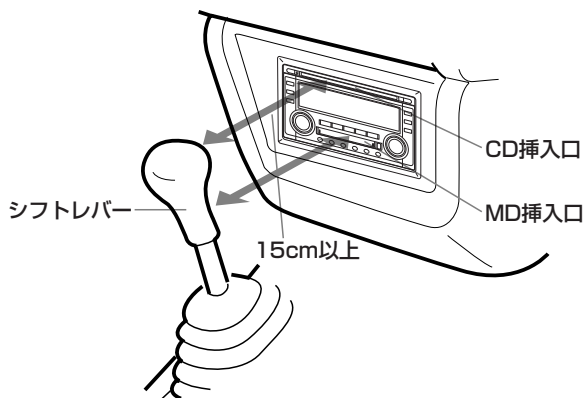


取り付け場所について

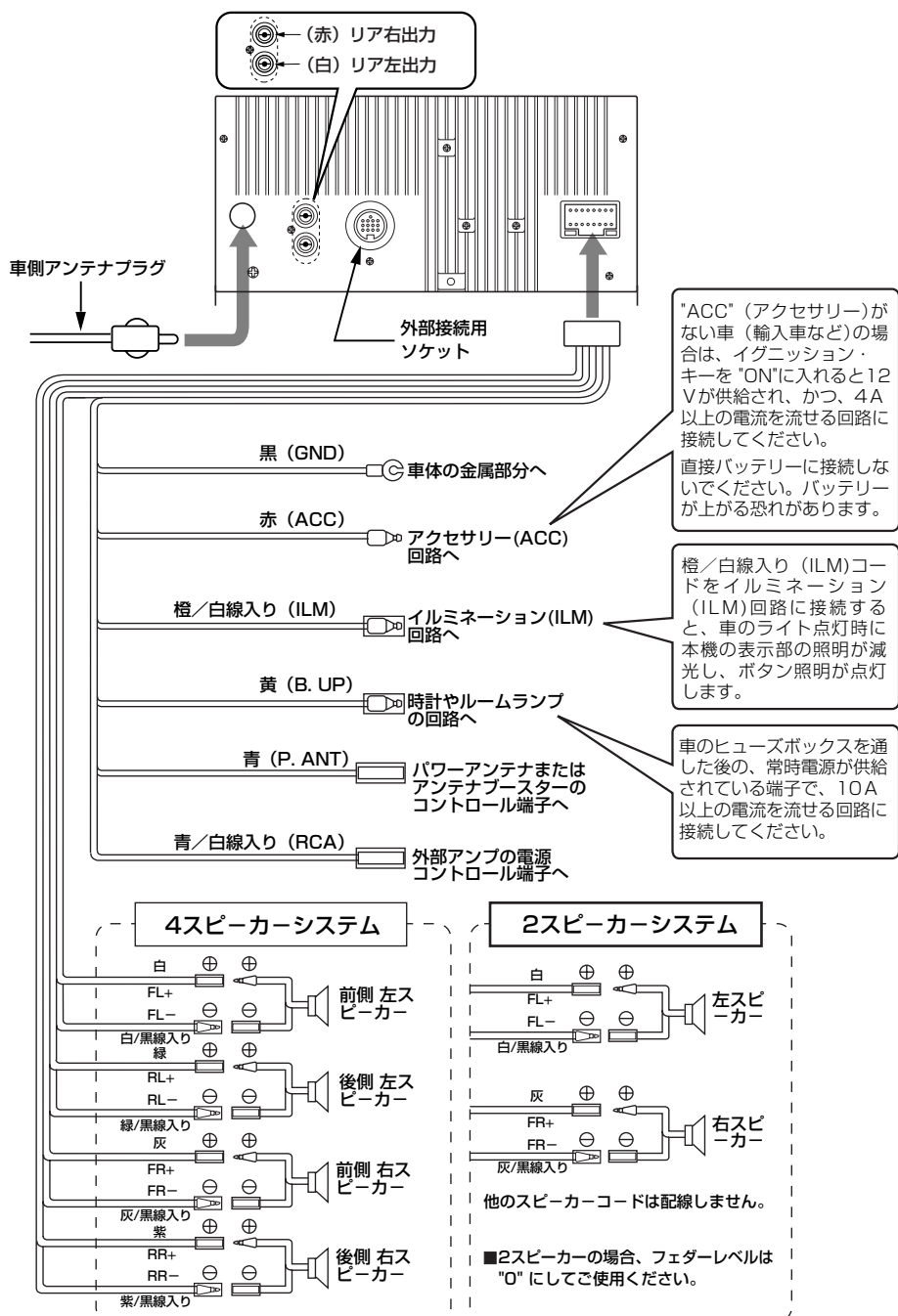
次のような場所はお避けください。

- 運転の妨げになる所
- 同乗者の安全を損なう所
- グローブボックスのふたの開閉や、灰皿の出し入れの妨げになる所
- ほこりの多い所
- 磁気を帯びた所
- 直射日光やヒーターの熱風などが当たる所
- 雨が吹きこんだり、水がかかる所、湿気の多い所

CD／MDの出し入れをするためには、CD／MDの挿入口から15cm以上の間隔が必要です。シフトレバーの位置によっては、CD／MDの出し入れがしにくい場合がありますので、車のシフト操作の妨げにならないことを確認のうえ、取付場所を設定してください。



配線のしかた

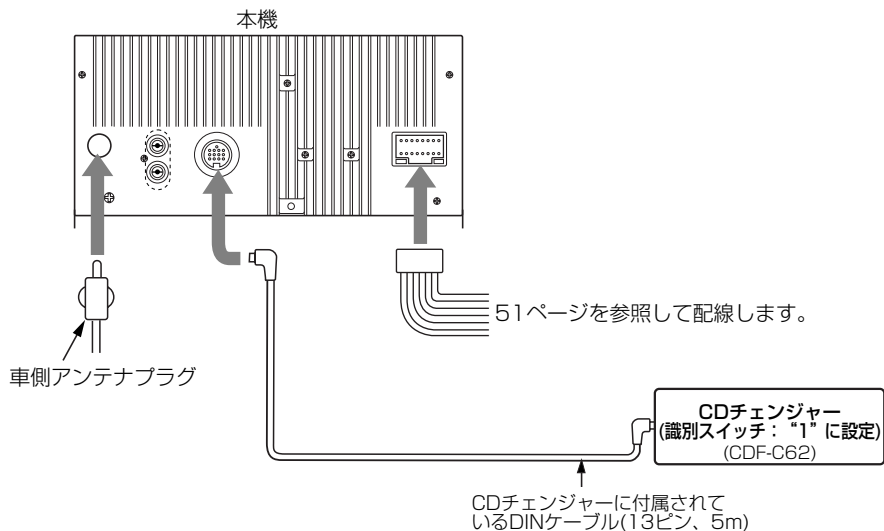


ちょっと一言

- 赤 (ACC) コードと黄 (B.UP) コードの両方を接続しないと、本機が作動しません。
- 外部アンプのみをご使用の場合は、ボタン操作音がありません。

CDチェンジャーを接続するとき

CDチェンジャーの説明書もあわせてご覧ください。



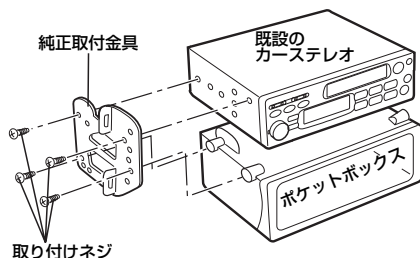
取り付けかた

取り付けは、車種や年式によって異なります。

取り付け、固定する前に仮配線を行ない、配線に誤りがなく本機が正常に動作することを確認してください。

2DINサイズ採用車に取り付ける場合の例

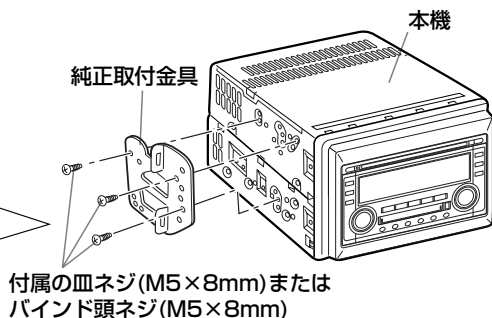
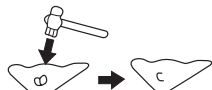
- 1 既設のカーステレオから純正取付金具を外します。（このとき、外したネジをなくさないようにご注意ください。）



- 2 付属の皿ネジ (M5×8mm) 6個またはバインド頭ネジ (M5×8mm) 6個を使って、本機に純正取付金具を固定します。

純正取付金具の形状は車種により異なりますので本機側面の取付穴は純正取付金具の合うところを使用してください。

車種によっては、純正取付金具の突起が当たる部分があります。このときは、突起部をハンマーなどでたたいて、平らにしてから取り付けてください。



※上記の取付方法はトヨタ車の一例です。

その他

ちょっと一言

2DINサイズ採用車とは、オーディオスペースに通称 セット幅180mm、高さ 100mm サイズが搭載できる車です。

故障かな？と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや配線間違いなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼される前に下記のようなチェックをしてください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。	電源コードの接続を確認してください。
音がでない。	スピーカーコードの接続が不完全。	スピーカーコードの接続を確認してください。
	VOL (音量) が小さい。 <small>ボリューム</small>	「オーディオ調節をするには」(19ページ)にしたがって、VOL (音量) を大きくしてください。
CDを入れても出てきてしまう。	CDがひどく汚れている。	CDのクリーニングをしてみてください。 (11ページの「CDの取り扱いかた」をご参照ください。)
	周囲の温度が極端に高い。	車内の温度を下げてから使ってください。
	結露している。	しばらく放置してから使ってください。
振動によりCDの音が飛ぶ。	取り付け方が悪い。	しっかり固定してください。
	CDの不良。	他のCDを聞いてみてください。よくなればCDの不良の可能性があります。
	CDが汚れている。	CDのクリーニングをしてみてください。 (11ページの「CDの取り扱いかた」をご参照ください。)
CDの音質が悪い。	CDの不良。	他のCDを聞いてみてください。よくなればCD不良の可能性があります。
	CDが汚れている。	CDのクリーニングをしてみてください。 (11ページの「CDの取り扱いかた」をご参照ください。)
	結露している。	CDを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。
CDが入らない。	すでにCDが入っていて2枚目を入れようとしている。	入っているCDを取り出してから、次のCDを入れてください。

故障かな？と思ったら(2)

症 状	原 因	処 置
MDが入らない。	すでにMDが入っていて2枚目を入れようとしている。	入っているMDを取り出してから、次のMDを入れてください。
	MDを入れる方向がちがう。	↑のついた面を上にして、↑の方向に入れてください。
MDを入れても出てきてしまう。	周囲の温度が極端に高い。	車内の温度を下げてから使ってください。
	結露している。	しばらく放置してから使ってください。
MD再生音にノイズが発生したり、音飛びをする。	本機の取り付け角度30度をこえている。	30度以内の角度で取り付けてください。
	取り付けが悪い。	本機をしっかりと固定してください。
MDのグループ機能が動作しない。MDのトラックが正しくグループにならない。	ディスクがグループ登録されていない。 グループ管理情報が正しく記録されていない。	グループ機能搭載録音機のグループ登録機能を使用して録音してください。
MDのトラックが正しくグループにならない。	登録グループ数が10以上。	10以上のグループのトラックはグループとして認識されません。最大10グループに編集してください。
ラジオが鳴らない。	アンテナの接続が不完全。	アンテナの接続を確認してください。
自動選局ができない。	電波が弱い。	手動選局してください。
ラジオの感度が悪い。	アンテナが伸び切っていない。	アンテナを全部伸ばし切ってください。
フロントスピーカー、リアスピーカーのどちらかの音が出ない。	FADのレベルが片方によっている。	「オーディオ調節をするには」(19ページ)にしたがって、FADレベルを調節してください。2スピーカーの場合は、「0」に合わせます。



警告 サービスマン以外の人、絶対に本機を分解したり修理しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

愛情点検



★長年ご使用のカーオーディオの点検をぜひ！★

(熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。)

こんな症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても音や表示が出ない。
- 電源スイッチを切っても音が消えない。
- 変なにおいがしたり、煙がでたりする。
- 内部に水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

主な仕様

(CDプレーヤー部)

S/N	85dB
周波数特性	5~20,000Hz
高調波ひずみ率	0.05% (1kHz)

(MDプレーヤー部)

S/N	90dB
周波数特性	20~20,000Hz
ワウ・フラッター	測定限界以下

(チューナー部)

回路方式	AM/FM/MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0~90.0MHz AM 522~1629kHz
実用感度	FM 12dBf AM 28dB
S/N比	FM 60dB AM 50dB
ステレオセパレーション 歪率	FM 35dB FM 0.3% AM 0.5%

(共通部)

電源電圧	DC12V(11V~16V) 性能測定標準入力: DC14.4V マイナス(-)アース
最大出力	45W×4
定格出力	25W×4 (5%歪、DC14.4V、 4Ω負荷)
最大消費電流	10A
音質調整	BASS :±10dB(100Hz) TREBLE:±10dB(10kHz)
外形寸法	178×100×152mm (幅×高さ×奥行き)
質量	2.0kg

※ 本機の仕様および外観は性能改善のため
予告なしに変更することがあります。

(付属品)

皿ネジ	M5×8mm 6個
バインド頭ネジ	M5×8mm 6個

その他

お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へ申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の修理相談窓口にお問い合わせください。

修理サービスについてのご相談は <修理相談窓口> 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日～金曜日 [9:00～18:30]

土曜・日曜・祝日 [9:00～17:30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東日本コールセンター 東京 ☎(03)5302-3401

西日本コールセンター 大阪 ☎(06)4250-8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東日本コールセンターへの転送電話番号

- ◆北海道地区 札幌 (011)833-7888
- ◆東北地区 仙台 (022)382-2213
- ◆長野地区 長野 (0263)26-1772
- ◆新潟地区 新潟 (025)285-2451
- ◆福島地区 福島 (024)945-6811

西日本コールセンターへの転送電話番号

- ◆北陸地区 金沢 (076)237-6650
- ◆東海地区 名古屋 (052)979-3456
- ◆中国地区 広島 (082)293-9333
- ◆四国地区 高松 (087)844-8321
- ◆九州地区 福岡 (092)922-9311

◆沖縄地区 沖縄 (098) 944-5018

受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9:00～12:00、13:00～17:30]

※「持込修理および部品購入」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。

受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9:00～17:30

北海道地区	東北地区	関東・甲信越地区
北海道 札幌 ☎(011) 831-9201 <small>〒003-0013 札幌市白石区中央3条4-1-36</small> 函館 ☎(0138) 48-8301 <small>〒041-0824 函館市西栢根町 589-295</small> 苫小牧 ☎(0144) 33-3421 <small>〒053-0042 苫小牧市三光町 2-2-5</small> 旭川 ☎(0166) 22-2421 <small>〒070-0073 旭川市曙北3条7-3-3</small> 北見 ☎(0157) 23-4871 <small>〒090-0037 北見市山下町 4-7-14</small> 釧路 ☎(0154) 22-1576 <small>〒085-0021 釧路市浪花町 7-7</small>	岩手県 盛岡 ☎(019) 635-0136 <small>〒020-0863 盛岡市南仙北 1-13-6</small> 水沢 ☎(0197) 23-6621 <small>〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田 45</small> 山形県 山形 ☎(023) 641-1769 <small>〒990-2432 山形市荒橋町 1-21-30</small> 酒田 ☎(0234) 23-3817 <small>〒998-0842 酒田市竜ヶ崎 6-7-16</small> 宮城県 仙台 ☎(022) 384-0444 <small>〒981-1225 名取市飯野坂 3-4-8</small> 福島県 郡山 ☎(024) 945-6793 <small>〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔 1-7</small>	城西 ☎(03) 3376-3361 <small>〒151-0073 渋谷区世塚 3-1-13</small> 武蔵野 ☎(042) 364-7721 <small>〒183-0045 府中市美好町 2-3-1</small> 群馬県 群馬 ☎(027) 362-1151 <small>〒370-0001 高崎市中央町池の内 441</small> 西関東 ☎(0276) 22-7702 <small>〒373-0015 太田市東新町 72-2</small> 埼玉県 さいたま ☎(048) 664-2319 <small>〒331-0812 さいたま市北区宮原町 1-30</small> 坂戸 ☎(049) 284-8900 <small>〒350-0214 坂戸市千代田 5-3-17</small> 栃木県 栃木 ☎(028) 653-2811 <small>〒321-0106 宇都宮市上横田 1302-12</small> 茨城県 水戸 ☎(029) 251-4125 <small>〒311-4152 水戸市河和田 3-2386-1</small> 茨城 ☎(0298) 64-4751 <small>〒300-3261 つくば市花畑 2-15-3</small> 新潟県 新潟 ☎(025) 285-2431 <small>〒950-0971 新潟市近江 244</small> 長岡 ☎(0258) 24-0705 <small>〒940-0029 長岡市東蔵王 2-3-46</small>
東北地区	関東・甲信越地区	
青森県 青森 ☎(017) 729-3401 <small>〒030-0141 青森市大字上野字山辺 29-5</small> 八戸 ☎(0178) 28-9225 <small>〒039-1103 八戸市長苗代字観音堂 50-5</small> 秋田県 秋田 ☎(018) 862-6551 <small>〒010-0925 秋田市旭南 3-2-67</small>	東京都 城北 ☎(03) 3958-1261 <small>〒173-0021 板橋区弥生町 72-5</small> 城東 ☎(03) 3607-3191 <small>〒125-0051 葛飾区新宿 4-10-15</small>	

関東・甲信越地区		近畿地区		中国地区	
上越	☎ (0255) 43-3535 〒942-0074 上越市石橋 2-2-9	大阪府		岡山県	
神奈川県		大阪南	☎ (06) 6761-4600 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-1-14 三洋ビル 2 階	岡山	☎ (086) 245-1634 〒700-0973 岡山市下中野 703-101 ☎ (0868) 22-6133 〒708-0002 津山市上河原 239-10
戸塚	☎ (045) 827-2831 〒244-0806 横浜市戸塚区上品屋 9-14	大阪東	☎ (0729) 65-1811 〒578-0903 東大阪市今米 2-3-29	津山	
平塚	☎ (0463) 55-3926 〒254-0014 平塚市四之宮 3-20-63	大阪	☎ (06) 6992-6235 〒570-0086 守口市竹町 4-13	島根県	
相模原	☎ (042) 742-2272 〒228-0805 相模原市豊町 17-11	阪和	☎ (072) 221-8571 〒590-0959 堺市大町西 3-1-16	松江	☎ (0852) 23-1183 〒690-0017 松江市西津路 4-1-14 ☎ (0855) 22-7883 〒697-0023 浜田市長沢町 3049
千葉県		奈良県		山口県	
千葉	☎ (043) 241-7311 〒260-0025 千葉市中央区問屋町 5-20	奈良	☎ (0744) 22-7888 〒634-0837 橿原市曲川町 7-1-31	山口	☎ (083) 973-3391 〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町 若草町 2-6
鎌ヶ谷	☎ (047) 441-0111 〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷 7-6-59	兵庫県		鳥取県	
山梨県		阪神	☎ (06) 6432-3401 〒661-0026 尼崎市水堂町 4-17-6	鳥取	☎ (0857) 24-2930 〒680-0843 鳥取市南古方 3-107
山梨	☎ (055) 226-2561 〒400-0035 甲府市飯田 4-8-23	神戸	☎ (078) 651-3951 〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通 2-1-11 ☎ (0792) 96-2141 〒670-0981 姫路市西庄字八町108 ☎ (0799) 22-2702 〒656-0101 洲本市納字横竹 308-1		
中部地区		姫路		九州地区	
愛知県		淡路		福岡県	
名古屋	☎ (052) 979-3455 〒461-0011 名古屋市中区白壁 5-41 ☎ (0564) 23-3418 〒444-0065 岡崎市柿田町 1-2	和歌山県		福岡	☎ (092) 928-3414 〒818-8534 福岡県筑紫野市紫 6-1-1
岡崎		和歌山	☎ (0743) 436-3110 〒641-0006 和歌山市中島 369 ☎ (0739) 22-7520 〒646-0051 田辺市稲成町南江原 318	北九州	☎ (093) 521-5286 〒802-0023 北九州市小倉北区下富野 2-10-28
静岡県		田辺		中九州	☎ (0942) 21-3534 〒830-0052 久留米市上津町字赤坂 1890-2
静岡	☎ (054) 261-4151 〒420-0813 静岡市長沼 885	京都府		長崎県	
沼津	☎ (055) 963-1000 〒410-0861 沼津市真砂町 3-1	京都	☎ (075) 672-0877 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町 41 ☎ (0773) 27-3458 〒620-0856 福知山市土師宮町 1-66	長崎	☎ (095) 824-5628 〒850-0012 長崎市本河内 3-21-43
浜松	☎ (053) 461-8685 〒435-0016 浜松市和田町 795-2	三丹		佐世保	☎ (0956) 31-7635 〒857-1162 佐世保市卸本町 17-1
長野県		滋賀県		熊本県	
松本	☎ (0263) 26-1107 〒390-0835 松本市高宮東 1-35	滋賀	☎ (077) 545-4221 〒520-2134 大津市瀬田 1-1-5	熊本	☎ (096) 357-1122 〒861-4106 熊本市南高江町 3-2-88 ☎ (0965) 35-3483 〒866-0871 八代市市中東町 12-7
長野	☎ (026) 299-9501 〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川 宇東松島 1000-2	四国地区		八代	
岐阜県		香川県		大分県	
岐阜	☎ (058) 246-3417 〒501-6006 岐阜県羽島郡坂南町伏屋 1-35	香川	☎ (087) 843-1840 〒761-0104 高松市高松町 2175-10	大分	☎ (097) 543-3454 〒870-0822 大分市大道町 3-4-32
三重県		愛媛県		宮崎県	
三重	☎ (059) 228-8126 〒514-0838 津市若田町 10-3	愛媛	☎ (089) 971-3342 〒791-8036 松山市高岡町 148-1 ☎ (0895) 27-1818 〒798-0077 宇和島市保田甲 934-3	宮崎	☎ (0985) 29-3441 〒880-0036 宮崎市花ヶ島町観音免 883
石川県		宇和島		鹿児島県	
金沢	☎ (076) 237-7811 〒920-0062 金沢市割出町 627	高知県	☎ (088) 860-0229 〒781-5106 高知市介良乙 1044	鹿児島	☎ (099) 251-4615 〒890-0068 鹿児島市東都元町 11-10
富山県		徳島県			
富山	☎ (076) 422-7020 〒939-8211 富山市二口町 1-13-8	徳島	☎ (088) 699-4131 〒771-0219 徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓 150-2	沖縄地区	
福井県		中国地区		沖縄県	
福井	☎ (0776) 22-6082 〒918-08231 福井市問屋町 1-17	広島県		沖縄	☎ (098) 944-5018 〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町 小那覇 1303 沖縄三洋販売(株)サービス部
		広島	☎ (082) 293-6511 〒733-0012 広島市西区中広町 3-17-5 ☎ (084) 925-3455 〒720-0077 福山市南本庄 3-1-48		

※お客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

(300704E)

その他

アフターサービスについて

1. 保証書

この商品には保証書がついています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。

ご転居やご贈答品等で困りの場合は、57・58ページの「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

エリア選局メモリー局一覧表(1)

エリア選局で呼び出しできる放送局の一覧表です。

エリア	ボタン	FM1	MHz	FM2	MHz	AM1	kHz	AM2	kHz
1 東京圏 (東京 横浜 千葉 さいたま)	1	FM TOKYO	80.0	NHK-FM横浜	81.9	NHK第一	594	NHK第二	693
	2	J-WAVE	81.3	FM横浜	84.7	ラジオ日本	1422	—	—
	3	bay-fm 78	78.0	放送大学	77.1	AFN	810	—	—
	4	FM-FUJI	78.6	インターFM	76.1	TBSラジオ	954	—	—
	5	NACK5	79.5	—	—	文化放送	1134	—	—
	6	NHK-FM東京	82.5	—	—	ニッポン放送	1242	—	—
2 大阪圏 (大阪 神戸 京都)	1	fm osaka	85.1	NHK-FM神戸	86.5	ラジオ関西	558	NHK第二	828
	2	FM802	80.2	FM滋賀	77.0	NHK第一	666	—	—
	3	NHK-FM京都	82.8	FM CO-CO-LO	76.5	ラジオ大阪	1314	—	—
	4	NHK-FM大阪	88.1	—	—	ABCラジオ	1008	—	—
	5	α-STATION	89.4	—	—	KBS京都	1143	—	—
	6	Kiss-FM	89.9	—	—	毎日放送	1179	—	—
22 大津	1	fm osaka	85.1	FM滋賀	77.0	ラジオ関西	558	NHK第二	828
	2	FM802	80.2	—	—	NHK第一	666	—	—
	3	NHK-FM京都	82.8	—	—	ラジオ大阪	1314	—	—
	4	NHK-FM大津	84.0	—	—	ABCラジオ	1008	—	—
	5	NHK-FM大阪	88.1	—	—	KBS京都	1143	—	—
	6	α-STATION	89.4	—	—	毎日放送	1179	—	—
23 奈良	1	fm osaka	85.1	FM滋賀	77.0	ラジオ関西	558	NHK第二	828
	2	FM802	80.2	ナラドットFM	78.4	NHK第一	666	—	—
	3	NHK-FM京都	82.8	—	—	ラジオ大阪	1314	—	—
	4	NHK-FM奈良	87.4	—	—	ABCラジオ	1008	—	—
	5	NHK-FM大阪	88.1	—	—	KBS京都	1143	—	—
	6	α-STATION	89.4	—	—	毎日放送	1179	—	—
39 熊本	1	FM中九州	77.4	NHK-FM佐賀	81.6	NHK第一	756	—	—
	2	FM佐賀	77.9	—	—	NHK第二	873	—	—
	3	FM福岡	80.7	—	—	NHK第一	963	—	—
	4	CROSS FM	78.7	—	—	熊本放送	1197	—	—
	5	NHK-FM熊本	85.4	—	—	RKB毎日放送	1278	—	—
	6	NHK-FM福岡	84.8	—	—	九州朝日放送	1413	—	—

エリア	ボタン	FM1	MHz	AM1	kHz
3 名古屋圏 (名古屋 岐阜)	1	FM-AICHI	80.7	NHK第一	729
	2	ZIP-FM	77.8	NHK第二	909
	3	FM三重	78.9	中部日本放送	1053
	4	NHK-FM津	81.8	東海ラジオ	1332
	5	NHK-FM名古屋	82.5	岐阜放送	1431
	6	NHK-FM岐阜	83.6	—	—
		FM2	MHz		
	1	RADIO-i	79.5		
	2	FM岐阜	80.0		
4 札幌	1	AIR-G	80.4	NHK第一	567
	2	FMノースウェーブ	82.5	NHK第二	747
	3	NHK-FM札幌	85.2	HBCラジオ	1287
	4	—	—	STVラジオ	1440
5 青森	1	FM青森	80.0	HBCラジオ	900
	2	NHK-FM青森	86.0	NHK第一	963
	3	—	—	青森放送	1233
	4	—	—	NHK第二	1521

エリア	ボタン	FM1	MHz	AM1	kHz
6 秋田	1	FM秋田	82.8	NHK第二	774
	2	NHK-FM秋田	86.7	秋田放送	936
	3	—	—	NHK第一	1503
7 盛岡	1	FM岩手	76.1	NHK第一	531
	2	NHK-FM盛岡	83.1	岩手放送	684
	3	—	—	NHK第二	1386
8 山形	1	FM山形	80.4	NHK第一	540
	2	NHK-FM山形	82.1	山形放送	918
	3	—	—	NHK第二	1521
9 仙台	1	FM仙台	77.1	NHK第一	891
	2	NHK-FM仙台	82.5	NHK第二	1089
	3	—	—	東北放送	1260

その他

エリア選局メモリー局一覧表(2)

エリア	ポツ	FM1	MHz	AM1	kHz	エリア	ポツ	FM1	MHz	AM1	kHz
10 福島	1	ふくしまFM	81.8	NHK第一	846	17 津	1	FM三重	78.9	NHK第一	729
	2	NHK-FM福島	85.3	ラジオ福島	1098		2	ZIP-FM	77.8	NHK第二	909
	3	——	——	NHK第一	1323		3	FM-AICHI	80.7	中部日本放送	1053
	4	——	——	ラジオ福島	1458		4	NHK-FM津	81.8	東海ラジオ	1332
	5	——	——	NHK第二	1512		5	NHK-FM名古屋	82.5	——	——
	6	——	——	NHK第二	1602	18 新潟	1	FM新潟	77.5	NHK第一	837
11 宇都宮	1	レディオベリー	76.4	NHK第一	594		2	NHK-FM新潟	82.3	新潟放送	1116
	2	FMぐんま	86.3	栃木放送	1530		3	——	——	NHK第二	1593
	3	放送大学	78.8	TBSラジオ	954	19 富山	1	FMとやま	82.7	NHK第一	648
	4	NHK-FM宇都宮	80.3	文化放送	1134		2	NHK-FM富山	81.5	北日本放送	738
	5	NHK-FM水戸	83.2	茨城放送	1197		3	——	——	NHK第二	1035
	6	——	——	ニッポン放送	1242		4	——	——	北陸放送	1107
	1	——	——	AM2 NHK第二	693	20 金沢	1	FM石川	80.5	北陸放送	1107
12 水戸	1	FMぐんま	86.3	NHK第一	594		2	NHK-FM金沢	82.2	NHK第一	1224
	2	放送大学	78.8	NHK第二	693		3	——	——	NHK第二	1386
	3	NHK-FM宇都宮	80.3	TBSラジオ	954	21 福井	1	FM福井	76.1	福井放送	864
	4	NHK-FM水戸	83.2	文化放送	1134		2	NHK-FM福井	83.4	NHK第一	927
	5	——	——	茨城放送	1197		3	FM滋賀	77.0	NHK第二	1521
	6	——	——	ニッポン放送	1242	24 和歌山	1	fm osaka	85.1	ラジオ関西	558
13 前橋	1	FM TOKYO	80.0	NHK第一	594		2	FM802	80.2	NHK第一	666
	2	FMぐんま	86.3	ラジオ日本	1422		3	NHK-FM和歌山	84.7	和歌山放送	1431
	3	放送大学	78.8	AFN	810		4	NHK-FM大阪	88.1	ABCラジオ	1008
	4	NHK-FM前橋	81.6	TBSラジオ	954		5	——	——	毎日放送	1179
	5	——	——	文化放送	1134		6	——	——	ラジオ大阪	1314
	6	——	——	ニッポン放送	1242		1	——	——	AM2 NHK第二	828
	1	——	——	AM2 NHK第二	693	25 鳥取	1	FM山陰	78.8	山陰放送	900
14 甲府	1	FM-FUJI	83.0	山梨放送	765		2	NHK-FM鳥取	85.8	NHK第二	1125
	2	NHK-FM甲府	85.6	NHK第一	927		3	——	——	NHK第一	1368
	3	——	——	TBSラジオ	954		4	——	——	山陰放送	1431
	4	——	——	文化放送	1134	26 島根	1	FM山陰	77.4	山陰放送	900
	5	——	——	ニッポン放送	1242		2	NHK-FM松江	84.5	NHK第一	1296
	6	——	——	NHK第二	1602		3	——	——	山陰放送	1431
15 松本	1	FM長野	79.7	NHK第一	540		4	——	——	NHK第二	1593
	2	FM長野	86.4	NHK第一	819	27 広島	1	広島FM	78.2	NHK第二	702
	3	NHK-FM長野	84.0	信越放送	864		2	NHK-FM広島	88.3	山口放送	918
	4	NHK-FM松本	84.8	信越放送	1098		3	——	——	NHK第一	1071
	5	——	——	NHK第二	1467		4	——	——	南海放送	1116
	6	——	——	NHK第二	1512		5	——	——	中国放送	1350
16 静岡	1	K-MIX	79.2	NHK第二	639		6	——	——	AFN	1575
	2	NHK-FM静岡	88.8	NHK第一	882	28 山口	1	FM山口	79.2	NHK第一	675
	3	——	——	TBSラジオ	954		2	NHK-FM山口	85.3	山口放送	765
	4	——	——	文化放送	1134		3	——	——	NHK第二	1377
	5	——	——	ニッポン放送	1242						
	6	——	——	静岡放送	1404						

エリア	ポツ	FM1	MHz	AM1	kHz
29 岡山	1	FM香川	78.6	ラジオ関西	558
	2	NHK-FM高松	86.0	NHK第一	603
	3	NHK-FM岡山	88.7	ABCラジオ	1008
	4	FM岡山	76.8	毎日放送	1179
	5	—	—	NHK第一	1368
	6	—	—	山陽放送	1494
				AM2	kHz
	1			西日本放送	1449
	2			NHK第二	1386
30 高松	1	FM香川	78.6	ラジオ関西	558
	2	NHK-FM高松	86.0	NHK第一	603
	3	NHK-FM岡山	88.7	ABCラジオ	1008
	4	—	—	毎日放送	1179
	5	—	—	NHK第一	1368
	6	—	—	山陽放送	1494
				AM2	kHz
	1			西日本放送	1449
	2			NHK第二	1035
31 徳島	1	FM徳島	80.7	ラジオ関西	558
	2	NHK-FM徳島	83.4	ラジオ大阪	1314
	3	—	—	NHK第一	945
	4	—	—	ABCラジオ	1008
	5	—	—	毎日放送	1179
	6	—	—	四国放送	1269
				AM2	kHz
	1			NHK第二	828
32 松山	1	FM愛媛	79.7	NHK第一	963
	2	NHK-FM松山	87.7	南海放送	1116
	3	—	—	中国放送	1350
	4	—	—	NHK第二	1512
33 高知	1	FM高知	81.6	高知放送	900
	2	NHK-FM高知	87.5	NHK第一	990
	3	—	—	NHK第二	1152
34 福岡	1	FM福岡	80.7	NHK第一	612
	2	FM佐賀	77.9	NHK第二	1017
	3	CROSS FM	78.7	RKB毎日放送	1278
	4	NHK-FM佐賀	81.6	九州朝日放送	1413
	5	NHK-FM福岡	84.8	—	—
	6	LOVE FM	76.1	—	—
35 北九州	1	FM福岡	80.0	NHK第一	540
	2	FM山口	77.7	九州朝日放送	720
	3	CROSS FM	77.0	山口放送	918
	4	NHK-FM北九州	85.7	RKB毎日放送	1197
	5	LOVE FM	82.7	NHK第二	1602

エリア	ポツ	FM1	MHz	AM1	kHz
36 佐賀	1	FM中九州	77.4	NHK第二	873
	2	FM佐賀	77.9	NHK第一	963
	3	FM福岡	80.7	熊本放送	1197
	4	CROSS FM	78.7	RKB毎日放送	1278
	5	NHK-FM佐賀	81.6	九州朝日放送	1413
	6	—	—	長崎放送	1458
37 長崎	1	SMILE FM	79.5	NHK第一	684
	2	NHK-FM長崎	84.5	長崎放送	1233
	3	—	—	NHK第二	1377
38 大分	1	FM大分	88.0	NHK第一	639
	2	NHK-FM大分	88.9	大分放送	1098
	3	—	—	NHK第二	1467
40 宮崎	1	JOY FM	83.2	NHK第一	540
	2	NHK-FM宮崎	86.2	宮崎放送	936
	3	—	—	NHK第二	1467
41 鹿児島	1	ミュ-FM	79.8	NHK第一	576
	2	NHK-FM鹿児島	85.6	南日本放送	1107
	3	—	—	NHK第二	1386
42 沖縄	1	FM沖縄	87.3	NHK第一	549
	2	NHK-FM沖縄	88.1	AFN	648
	3	—	—	琉球放送	738
	4	—	—	ラジオ沖縄	864
	5	—	—	NHK第二	1125

お客様メモ

●ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品番	CDF-MD8
お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ販売店	
	電話 () -

三洋電機株式会社

コンシューマ企業グループ

コンシューマ営業本部

三洋マルチメディアセールス株式会社

カーエレクトロニクス事業推進部

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1-1

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

お電話の際には電話番号をよくお確かめください。